



●この説明書について

- ・他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定のない仕様も掲載されております。
- ・必ず取付けされる方にお渡しください。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

- 本製品施工の際は、テラス本体に同梱の取付け説明書を併せてご使用ください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・前面、側面スクリーンは木造住宅の2階以下に取付けてください。3階以上には絶対に取付けないでください。
- ・前面、側面スクリーンを2階に取付ける場合は1段仕様になります。
- ・他社商品と組合わせて設置しないでください。
- ・風当たりの強いところでは風が抜けなくなりますので、テラスの周囲を囲わないでください。

●躯体への固定

- ・タッピンねじ・木ねじは柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

●部材の固定

- ・ねじ・ボルトは当社指定品の指定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - φ4ねじ：2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)
 - φ5ねじ：3.0N・m±0.5N・m(30±5kgf・cm)
 - M8ボルト：12.5N・m±0.5N・m(125±5kgf・cm)
- ・取付け後、ねじ・ボルトにゆるみ・ガタツキがないことを必ず確認してください。

▲ 注 意

●基礎について

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂（海砂）および塩素系強アルカリのコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物（給排水管など）に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱（屋根柱は除く）には水抜きできるよう、柱基礎には必ず碎石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）にとり、その間は、重たいものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。
- ・埋込柱内部にモルタルやコンクリートなどが入ったり、水がたまらないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結、破損の原因になります。

●パネルについて

- ・パネルは当社指定品をご使用ください。

●取付け上について

- ・みだりに改造・変更をしないでください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のシーリングは、ひび割れ防止のために、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

■シーリングメーカー

・信越化学工業	シーラント72
・モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
・ダウ・東レ株式会社	SE960

■取付け上のお願い

- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- パネルには表裏がありますので取付け前に確認してください。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- 取付け時は必ず足場を設けてください。

■目次

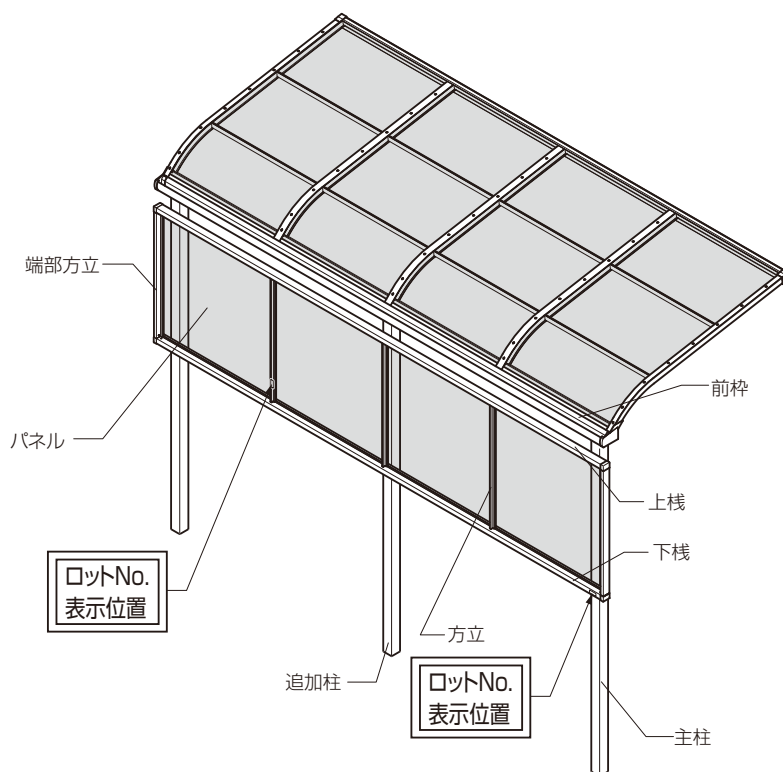
- 前面スクリーンの取付けP.3～19
- 側面スクリーンの取付け.....P.20～27

前面スクリーンの取付け

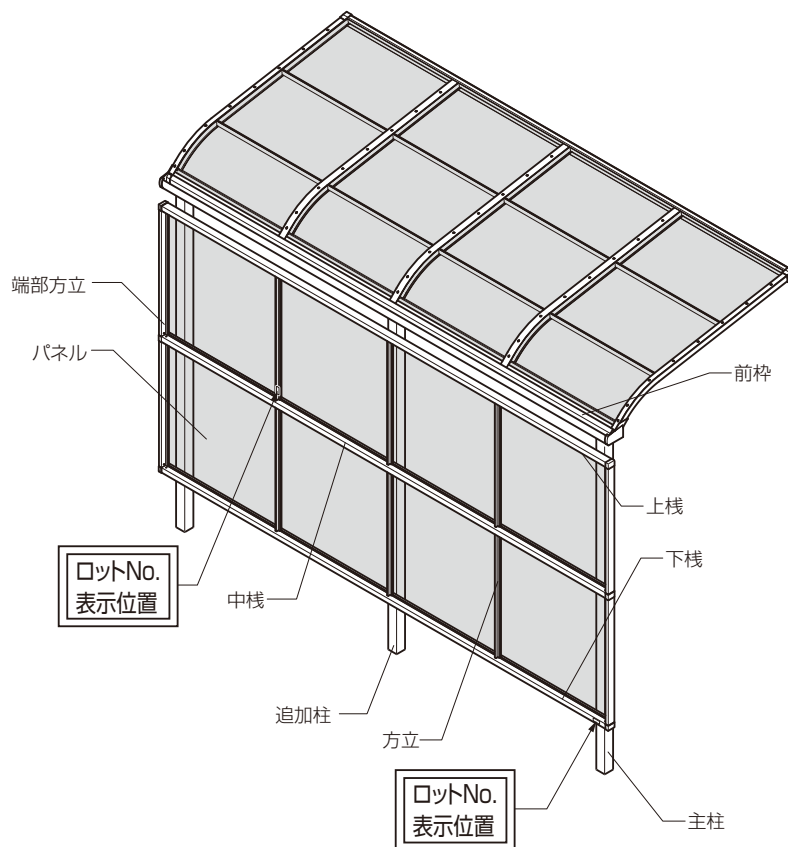
■構造説明図

※本説明はスピーネを例として示しています。

●1段仕様前面スクリーン



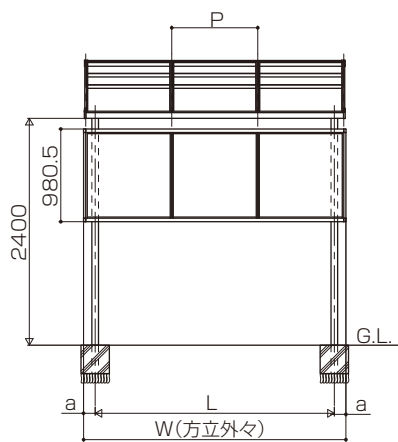
●2段仕様前面スクリーン



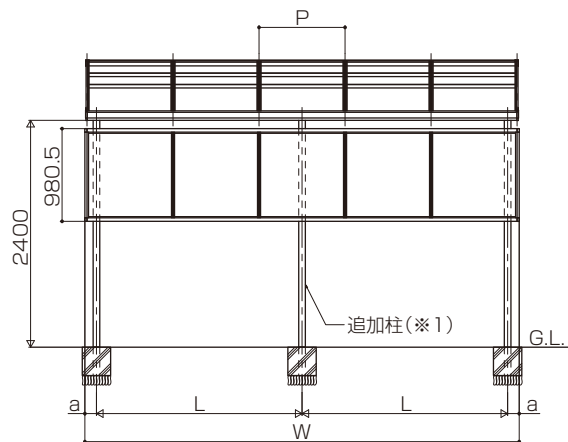
■寸法図

単体1段仕様

※本図はスピーネを示しています。



1.0間・1.5間



2.0間・2.5間通し

※1:追加柱の移動は±100mm以内にしてください。

スピーネ・シュエット

●関東間

間口	P	L	W	a
1.0間	910	1620	1865	122.5
1.5間	910	2530	2775	
2.0間	910	1720	3685	
2.5間通し	910	2175	4595	

●メーター

間口	P	L	W	a
2000	1000	1800	2045	122.5
3000	1000	2800	3045	
4000	1000	1900	4045	
5000	1000	2400	5045	

テラスVS

●関東間

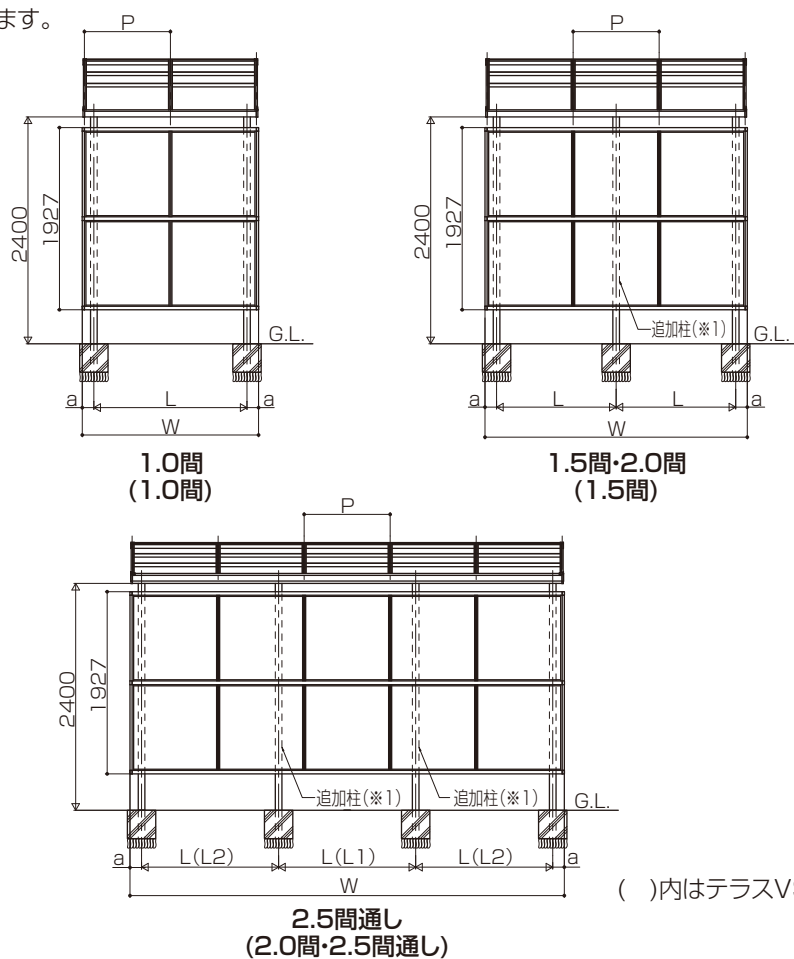
間口	P	L	W	a
1.0間	540	1820	2205	192.5
1.5間	540	2730	3285	277.5
2.0間	540	1820	3825	92.5
2.5間通し	540	2275	4905	177.5

●メーター

間口	P	L	W	a
2000	540	2000	2745	372.5
3000	540	3000	3285	142.5
4000	540	2000	4365	182.5
5000	540	2500	5445	222.5

単体2段仕様

※本図はスピーネを示しています。



※1:追加柱の移動は
±100mm以内
にしてください。

スピーネ・シュエット

●関東間

間口	P	L	W	a
1.0間	910	1620	1865	122.5
1.5間	910	1265	2775	
2.0間	910	1720	3685	
2.5間通し	910	1450	4595	

●メーター

間口	P	L	W	a
2000	1000	1800	2045	122.5
3000	1000	1400	3045	
4000	1000	1900	4045	
5000	1000	1600	5045	

テラスVS

●関東間

間口	P	L1	L2	W	a
1.0間	540	1820	—	2205	192.5
1.5間	540	1365	—	3285	277.5
2.0間	540	1210	1215	3825	92.5
2.5間通し	540	1520	1515	4905	177.5

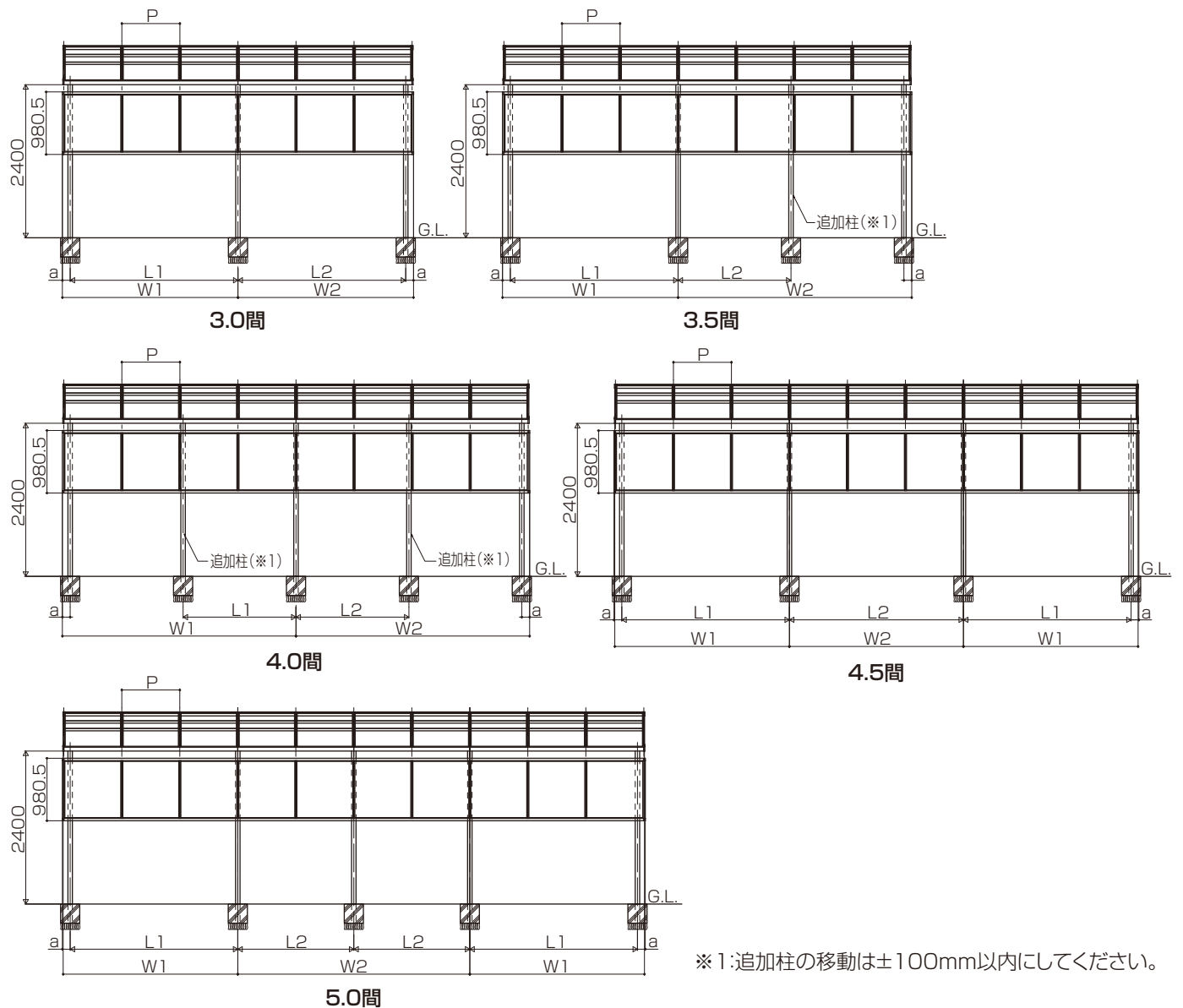
●メーター

間口	P	L1	L2	W	a
2000	540	2000	—	2745	372.5
3000	540	1500	—	3285	142.5
4000	540	1330	1335	4365	182.5
5000	540	1670	1665	5445	222.5

スピーネ・シュエット

連棟1段仕様

※本図はスピーネを示しています。



●関東間

間口	P	L1	L2	W1	W2	a
3.0間(1.5+1.5)	910	2630	2630	2752.5	2752.5	122.5
3.5間(1.5+2.0)	910	2630	1770	2752.5	3662.5	
4.0間(2.0+2.0)	910	1770	1770	3662.5	3662.5	
4.5間(1.5+1.5+1.5)	910	2630	2730	2752.5	2730	
5.0間(1.5+2.0+1.5)	910	2630	1820	2752.5	3640	

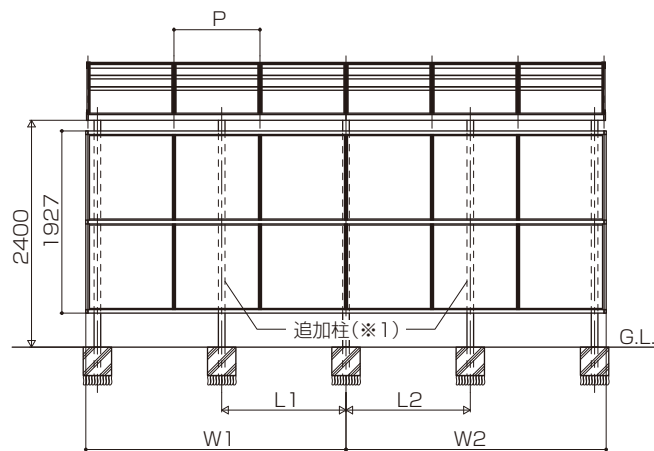
●メーター

間口	P	L1	L2	W1	W2	a
6000(3000+3000)	1000	2900	2900	3022.5	3022.5	122.5
7000(3000+4000)	1000	2900	1950	3022.5	4022.5	
8000(4000+4000)	1000	1950	1950	4022.5	4022.5	
9000(3000+3000+3000)	1000	2900	3000	3022.5	3000	
10000(3000+4000+3000)	1000	2900	2000	3022.5	4000	

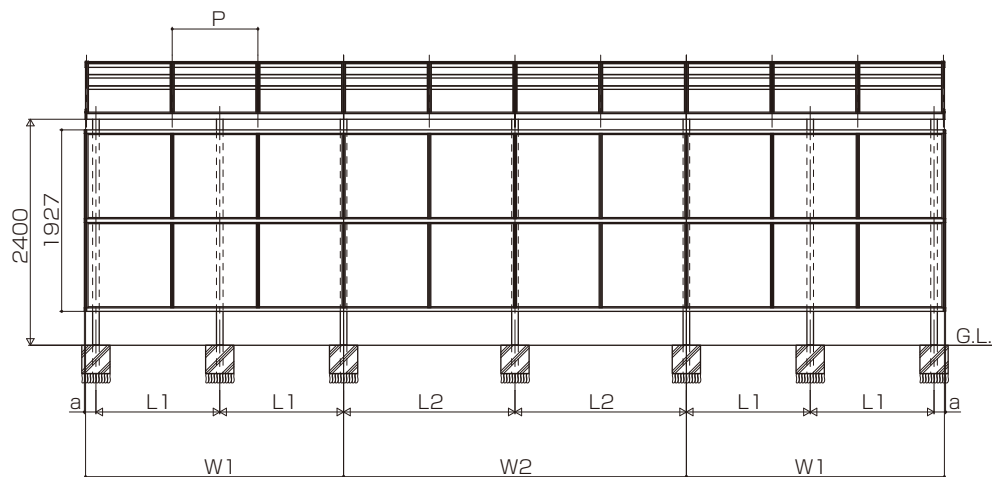
スピーネ・シュエット

連棟2段仕様

※本図はスピーネを示しています。



3.0間・3.5間・4.0間



4.5間・5.0間

※1:追加柱の移動は±100mm以内にしてください。

●関東間

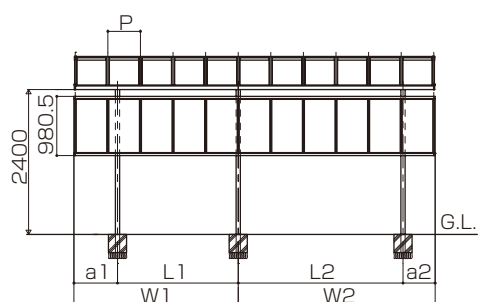
間口	P	L1	L2	W1	W2	a
3.0間(1.5+1.5)	910	1315	1315	2752.5	2752.5	122.5
3.5間(1.5+2.0)	910	1315	1770	2752.5	3662.5	
4.0間(2.0+2.0)	910	1770	1770	3662.5	3662.5	
4.5間(1.5+1.5+1.5)	910	1315	1365	2752.5	2730	
5.0間(1.5+2.0+1.5)	910	1315	1820	2752.5	3640	

●メーター

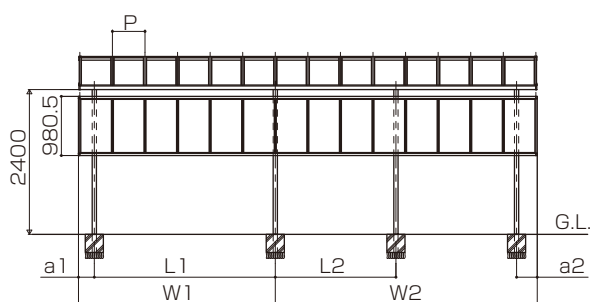
間口	P	L1	L2	W1	W2	a
6000(3000+3000)	1000	1450	1450	3022.5	3022.5	122.5
7000(3000+4000)	1000	1450	1950	3022.5	4022.5	
8000(4000+4000)	1000	1950	1950	4022.5	4022.5	
9000(3000+3000+3000)	1000	1450	1500	3022.5	3000	
10000(3000+4000+3000)	1000	1450	2000	3022.5	4000	

テラスVS

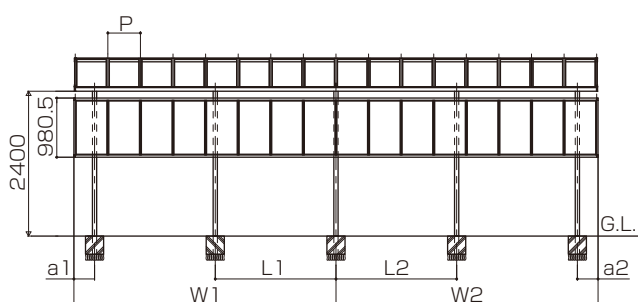
連棟1段仕様



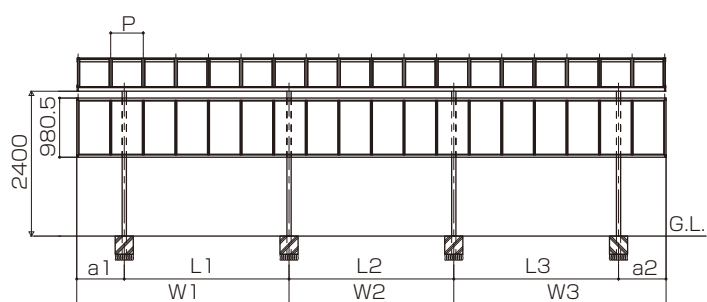
関東間1.0間+1.5間・1.5間+1.5間
メーター2000+3000・3000+3000



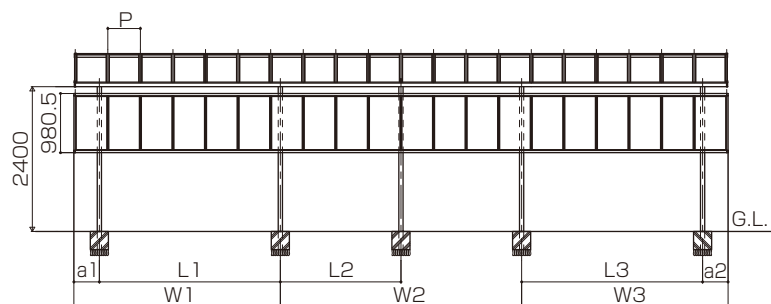
関東間1.5間+2.0間
メーター3000+4000



関東間2.0間+2.0間
メーター4000+4000



関東間1.5間+1.5間+1.5間
メーター3000+3000+3000



関東間1.5間+2.0間+1.5間
メーター3000+4000+3000

●関東間

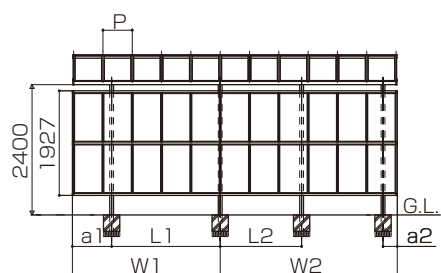
間口	P	L1	L2	L3	W1	W2	W3	a1	a2
1.0間+1.5間	540	1820	2730	—	2182.5	3262.5	—	362.5	532.5
1.5間+1.5間	540	2730	2730	—	3262.5	3262.5	—	532.5	532.5
1.5間+2.0間	540	2730	1820	—	3262.5	3802.5	—	532.5	162.5
2.0間+2.0間	540	1820	1820	—	3802.5	3802.5	—	162.5	162.5
1.5間+1.5間+1.5間	540	2730	2730	2730	3517.5	2730	3517.5	787.5	787.5
1.5間+2.0間+1.5間	540	2730	1820	2730	3332.5	3640	3332.5	602.5	602.5

●メーター

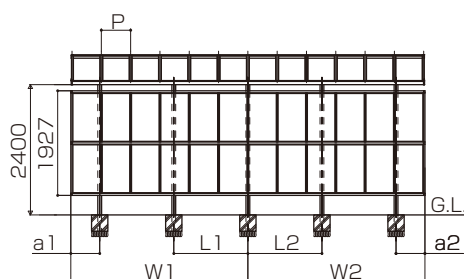
間口	P	L1	L2	L3	W1	W2	W3	a1	a2
2000+3000	540	2000	3000	—	2722.5	3262.5	—	722.5	262.5
3000+3000	540	3000	3000	—	3262.5	3262.5	—	262.5	262.5
3000+4000	540	3000	2000	—	3262.5	4342.5	—	262.5	342.5
4000+4000	540	2000	2000	—	4342.5	4342.5	—	342.5	342.5
3000+3000+3000	540	3000	3000	3000	3382.5	3000	3382.5	382.5	382.5
3000+4000+3000	540	3000	2000	3000	3422.5	4000	3422.5	422.5	422.5

テラスVS

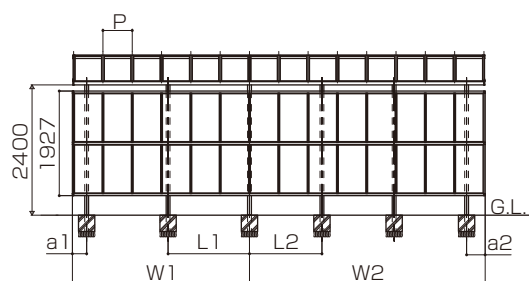
連棟2段仕様



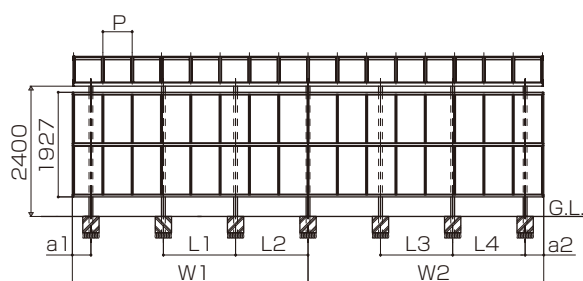
関東間1.0間+1.5間
メーター2000+3000



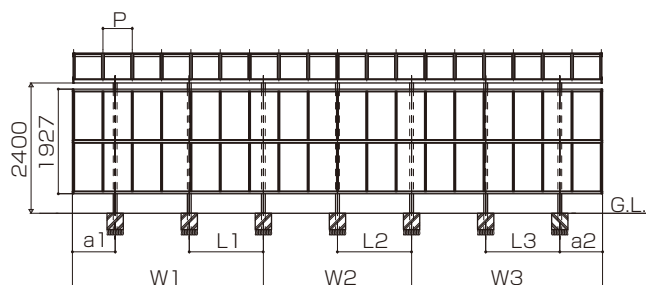
関東間1.5間+1.5間
メーター3000+3000



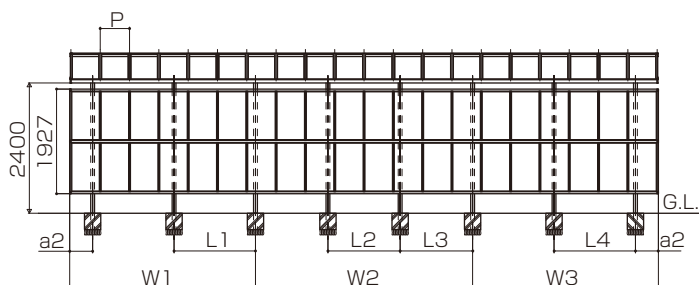
関東間1.5間+2.0間
メーター3000+4000



関東間2.0間+2.0間
メーター4000+4000



関東間1.5間+1.5間+1.5間
メーター3000+3000+3000



関東間1.5間+2.0間+1.5間
メーター3000+4000+3000

●関東間

間口	P	L1	L2	L3	L4	W1	W2	W3	a1	a2
1.0間+1.5間	540	1820	1365	—	—	2182.5	3262.5	—	362.5	532.5
1.5間+1.5間	540	1365	1365	—	—	3262.5	3262.5	—	532.5	532.5
1.5間+2.0間	540	1365	1210	1215	—	3262.5	3802.5	—	532.5	162.5
2.0間+2.0間	540	1210	1215	1210	1215	3802.5	3802.5	—	162.5	162.5
1.5間+1.5間+1.5間	540	1365	1365	1365	—	3517.5	2730	3517.5	787.5	787.5
1.5間+2.0間+1.5間	540	1365	1210	1215	1365	3332.5	3640	3332.5	602.5	602.5

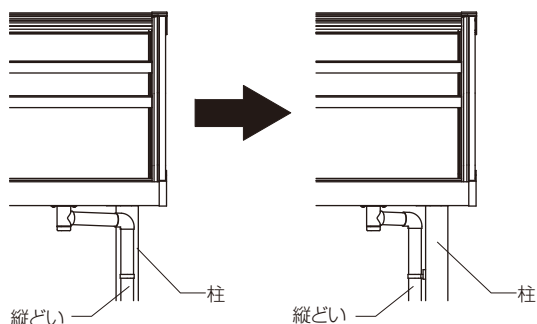
●メーター

間口	P	L1	L2	L3	L4	W1	W2	W3	a1	a2
2000+3000	540	2000	1500	—	—	2722.5	3262.5	—	722.5	262.5
3000+3000	540	1500	1500	—	—	3262.5	3262.5	—	262.5	262.5
3000+4000	540	1500	1330	1335	—	3262.5	4342.5	—	262.5	342.5
4000+4000	540	1330	1335	1330	1335	4342.5	4342.5	—	342.5	342.5
3000+3000+3000	540	1500	1500	1500	—	3382.5	3000	3382.5	382.5	382.5
3000+4000+3000	540	1500	1330	1335	1500	3422.5	4000	3422.5	422.5	422.5

■取付け順序

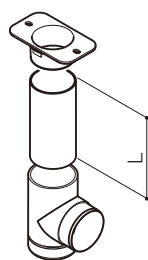
1 縦どいの移動

※縦どいが柱の正面(外側)に付いている場合、柱の側面に取付け直してください。



ポイント

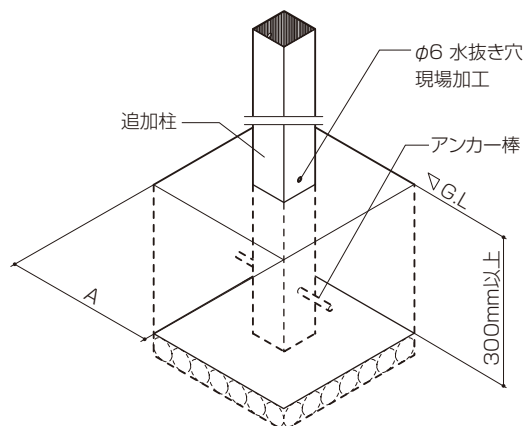
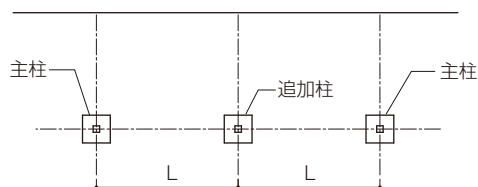
- 前枠B・Cもしくは補強桁を取付けた場合は、雨どいアタッチメントとドレンエルボの間に短い縦どいを取付けてください。



	縦どい
前枠A	不要
前枠B・C	L=25
前枠A+補強桁A	L=80
前枠A+補強桁B・C	L=115
前枠B・C+補強桁B・C	L=140

2 追加柱(中間柱)の施工

- ①柱埋込み位置を出し、追加柱を施工してください。柱の位置は下図とP.18「■納まり図」を参考に決めてください。
- ②柱が倒れないように仮固定してください。
- ③柱の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。



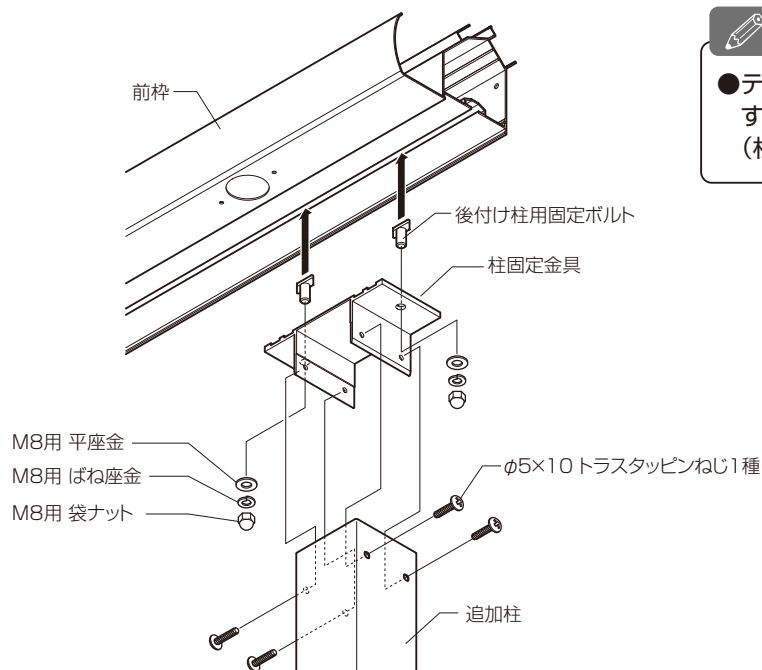
■基礎サイズ表(A寸法)

タイプ		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間
600 タイプ 900 タイプ	3R	300×300			
	4R				
	5R				
	6R				
	7R				
	8R				
	9R				
	10R	500×500			
12R					
15R					
1500 タイプ	3R	300×300			※1
	4R				
	5R				
	6R				
	7R				
	8R				
	9R				
3000 タイプ	3R	500×500			※2
	4R				
	5R				
	6R				

ポイント

- 基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。
- 1500タイプの7尺～9尺には、2.5間通しの設定はありません。(※1)
- 3000タイプには2.5間通しの設定はありません。(※2)

3 中間柱-前枠の取付け



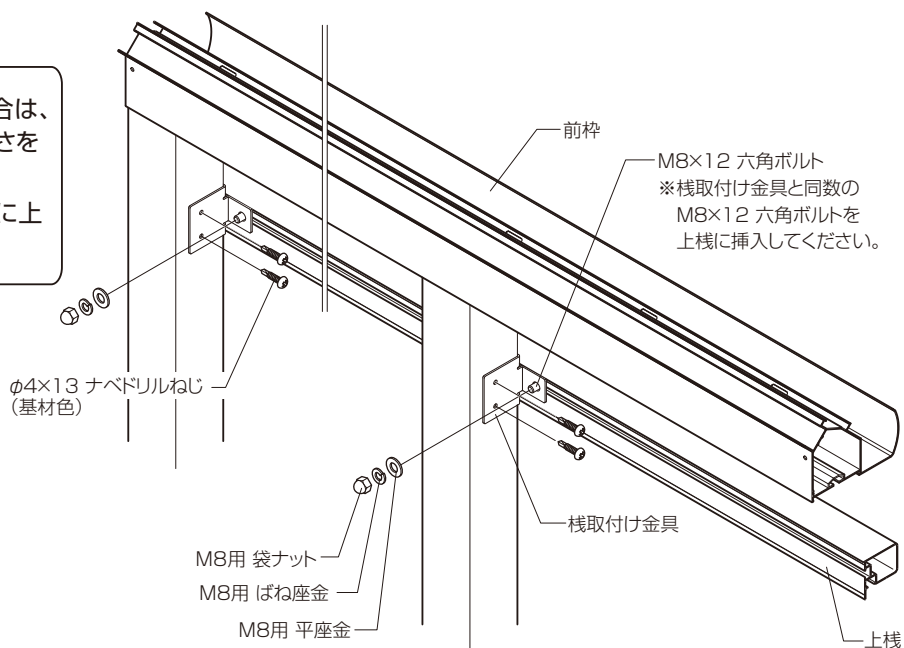
補足

- テラス本体と前面スクリーンを同時に施工する場合、中間柱は主柱と同様の取付け(柱取付け裏板を使用)を行ってください。

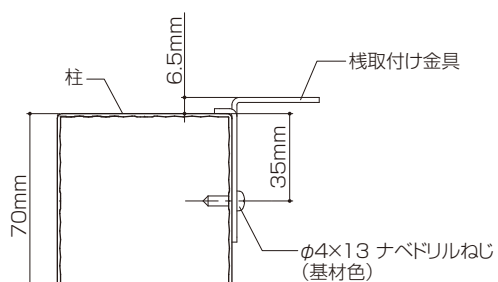
4 上棧の柱への取付け

補足

- ふさぎ材(オプション)を取付ける場合は、P19「■納まり図」を参照し上棧の高さを決めてください。
- 樋の配置に合わせ、干渉しない高さに上棧を取付けてください。



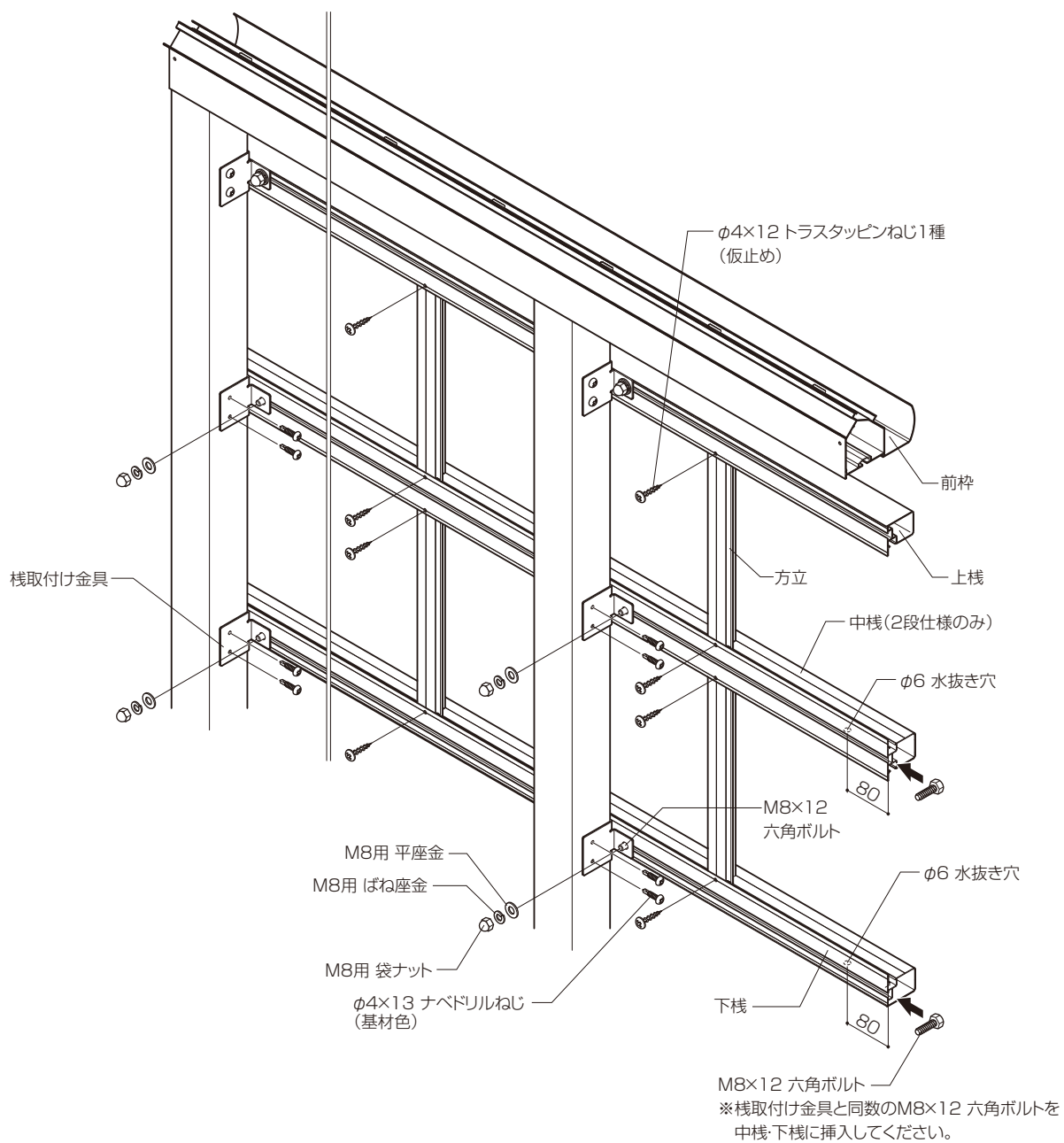
■棧取付け金具の柱組付け位置



ポイント

- 連棟部のみ柱の両側に金具を取付けます。

5 中棧—下棧の柱への取付け



※位置出しのため、上下棧・中棧(2段仕様のみ)に方立を仮止めしてください。

※棧取付け金具を柱に固定した後、仮止めした方立を取外してください。

ポイント

- 取外した方立、取付けねじは再度使用します。
- 連棟部のみ柱の両側に金具を取付けます。
- 中棧・下棧の下側両端部に、φ6の水抜き穴をあけてください。

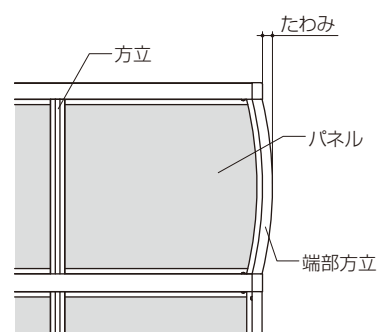
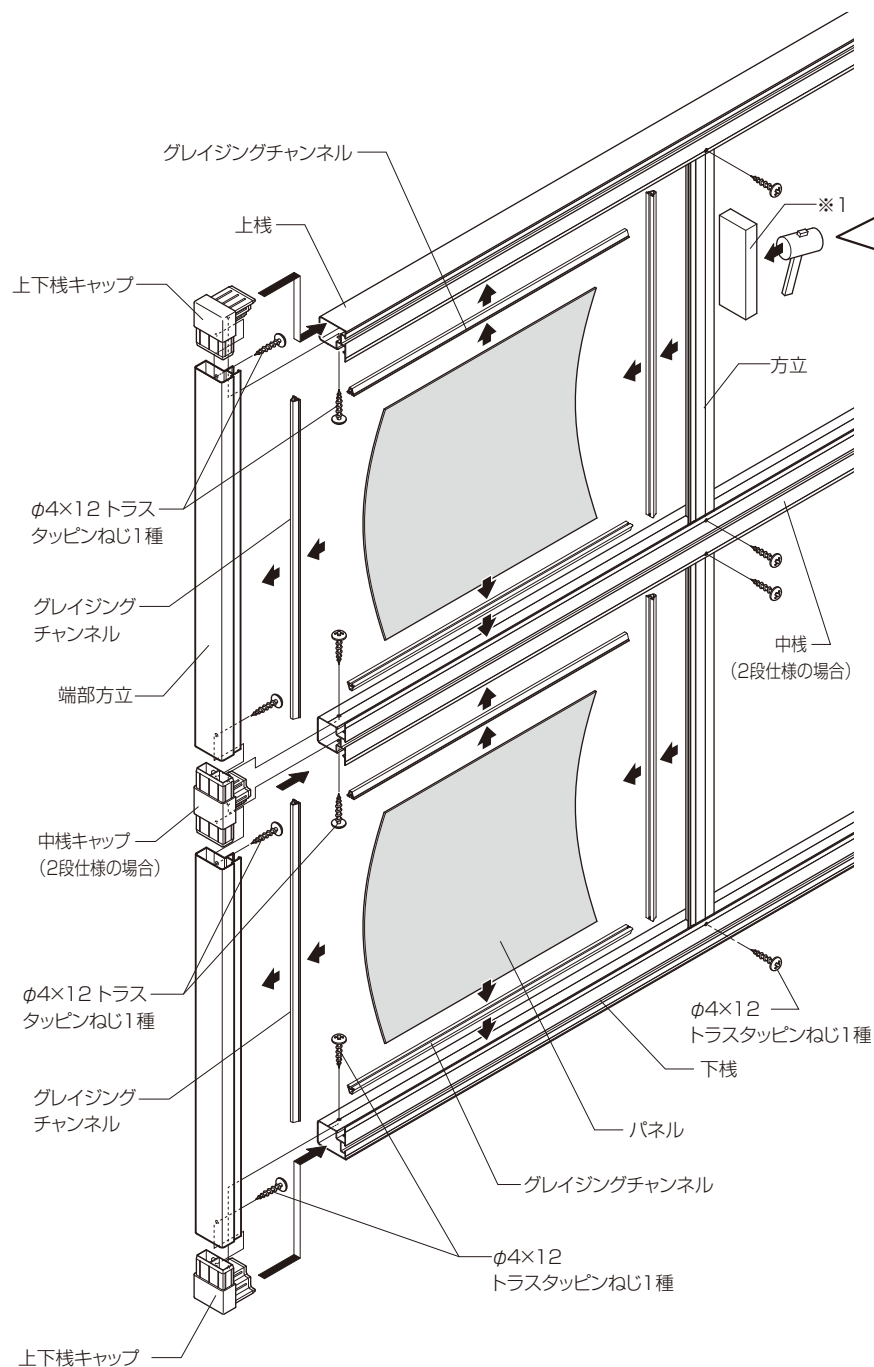
6 パネルの取付け

ポイント

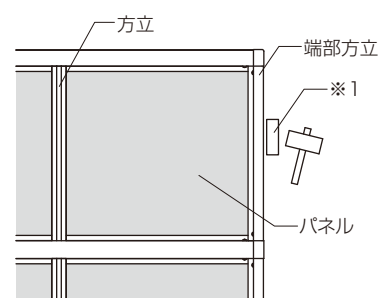
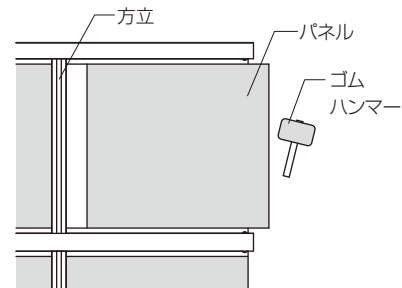
- 端部方立・方立はあて木、ゴムハンマーなどを使用して、しっかりパネルをたたき込んでください。たたき込みが不足すると端部方立・方立がたわみ、パネルの耐風圧強度が低下するおそれがあります。(※1)

補足

- 間口サイズにより、方立が柱の裏になるため、そのままではねじ止めはできません。その場合は前面スクリーン全体を少し横(間口方向)へずらすなどして取付けてください。
- パネルの表裏を確認してから取付けてください。



たたき込み不足

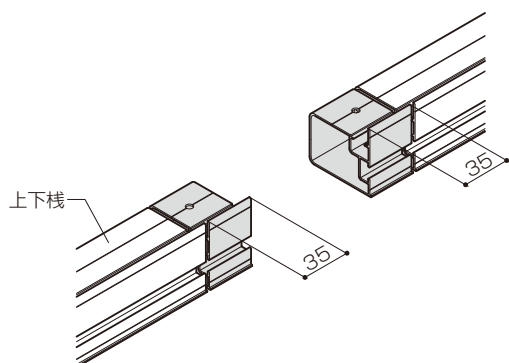


しっかりパネルを
たたき込む

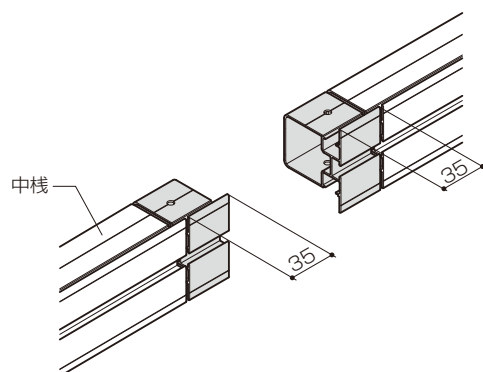
7 連棟部の組立て

1 部材の切断

●上下棧

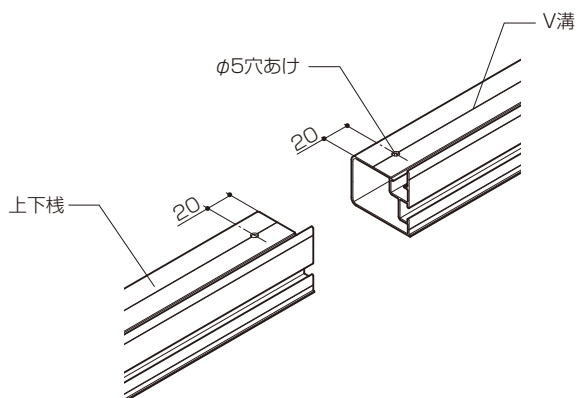


●中棧 ※2段仕様の場合

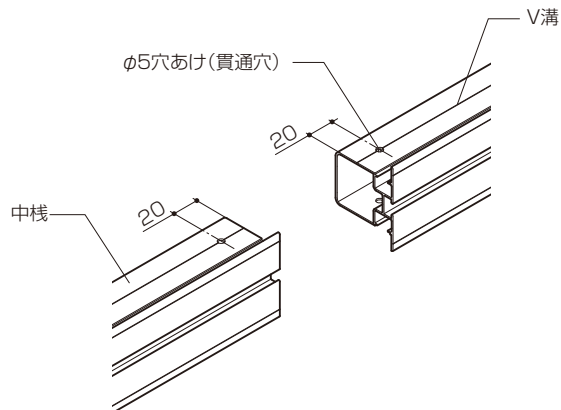


2 部材の穴加工

●上下棧



●中棧 ※2段仕様の場合



ポイント

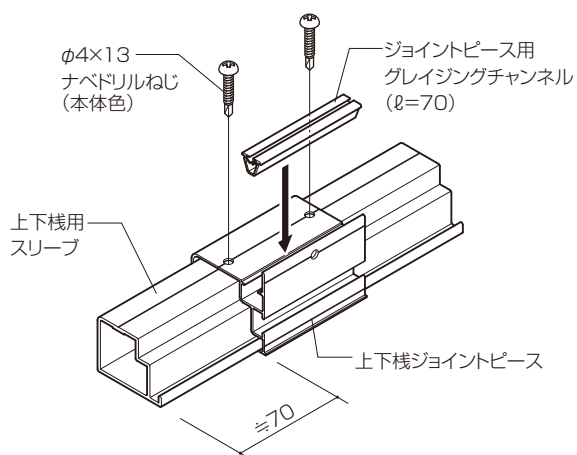
●V溝をガイドにして穴加工をしてください。

ポイント

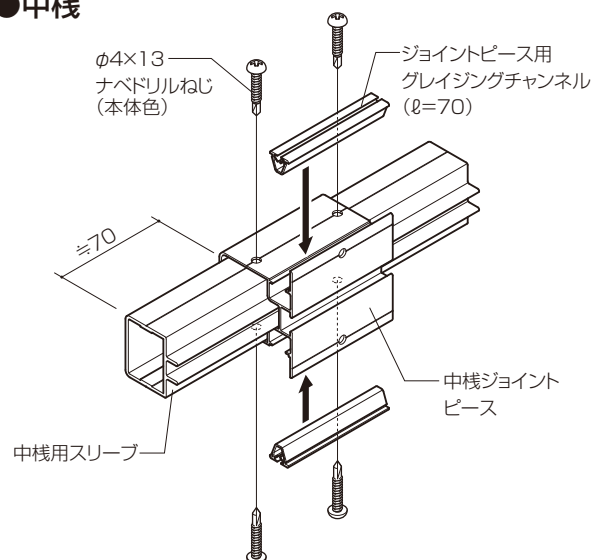
●V溝をガイドにして穴加工をしてください。

3 ジョイントピースの取付け

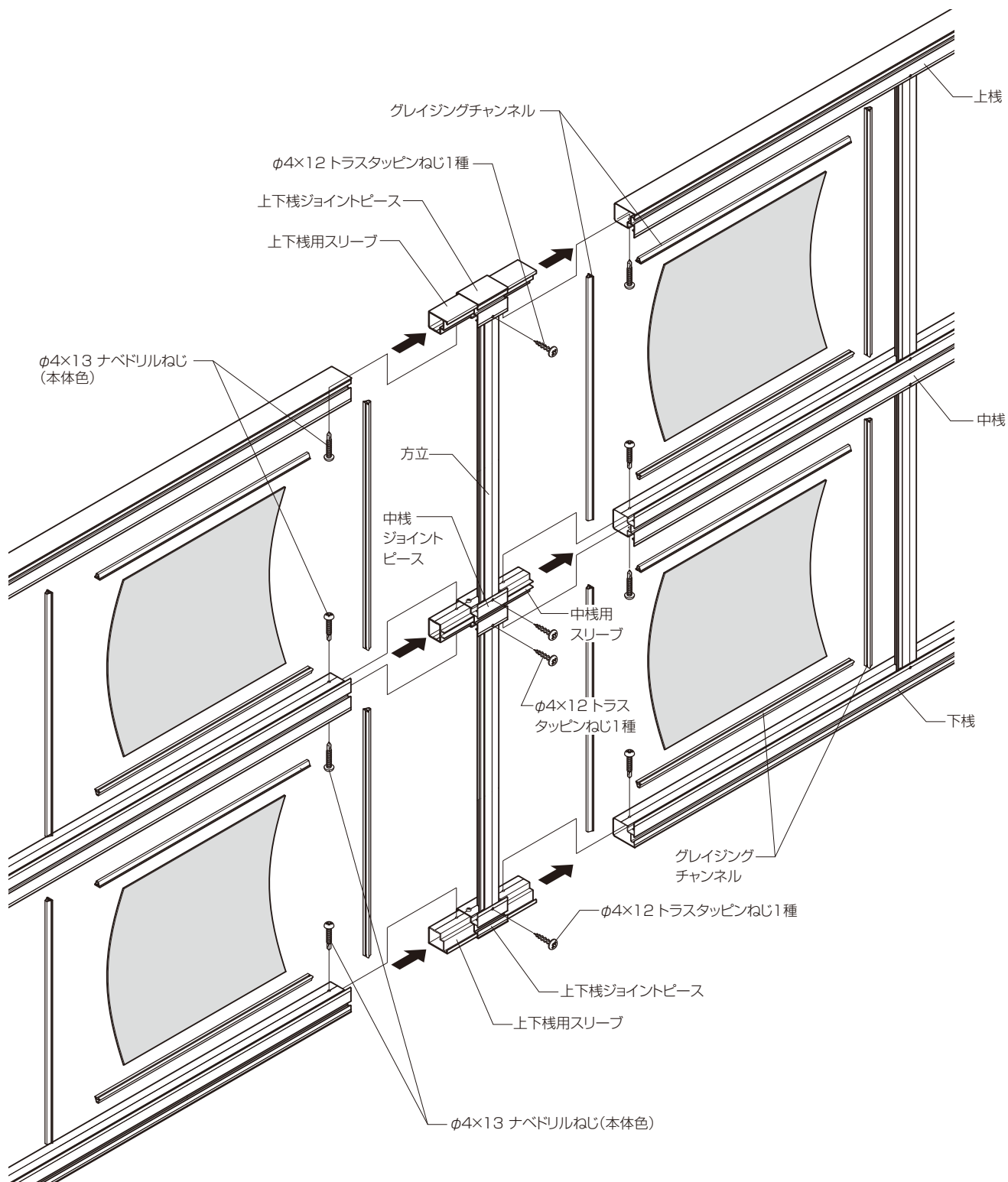
●上下棧



●中棧

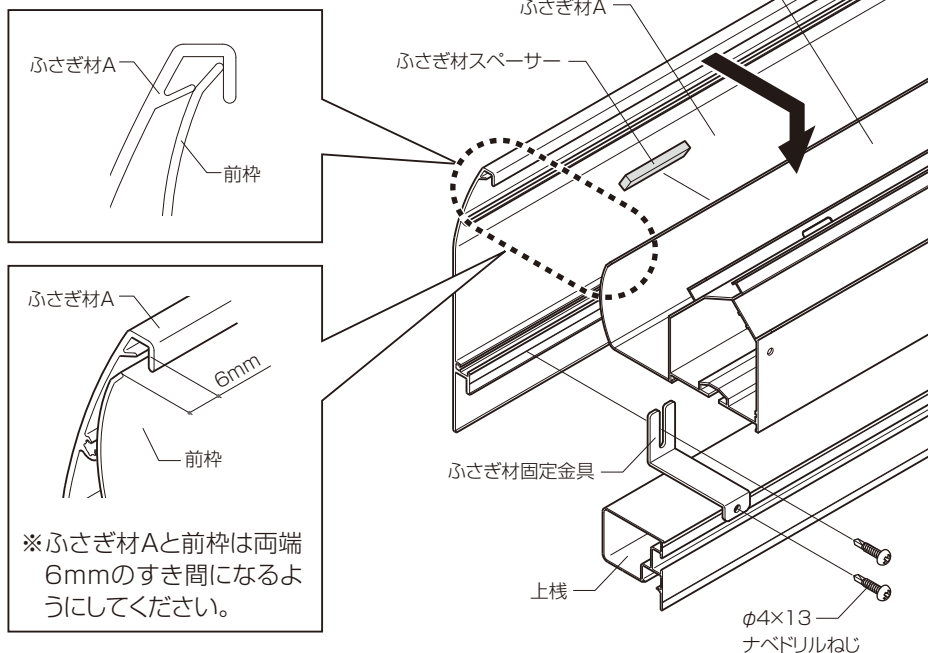


4 各連結部の取付け



8 前面スクリーンふさぎ材(オプション)の取付け

■ふさぎ材Aの取付け

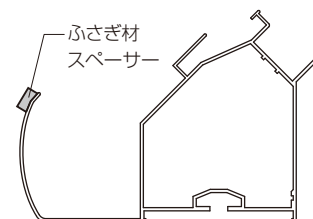


ポイント

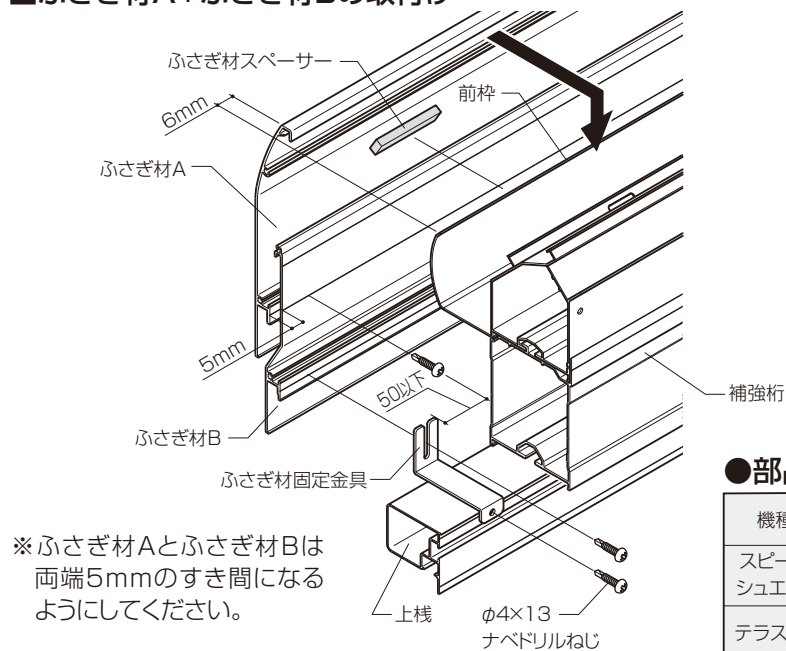
- ふさぎ材固定金具の使用数は商品および間口サイズによって異なります。使用数は下記表を参照してください。柱の位置を避けて、なるべく等間隔で取付けてください。

■ふさぎ材スペーサー張付け位置

※前枠の長さから両端1/3の位置に2カ所張付けてください。



■ふさぎ材A+ふさぎ材Bの取付け



ポイント

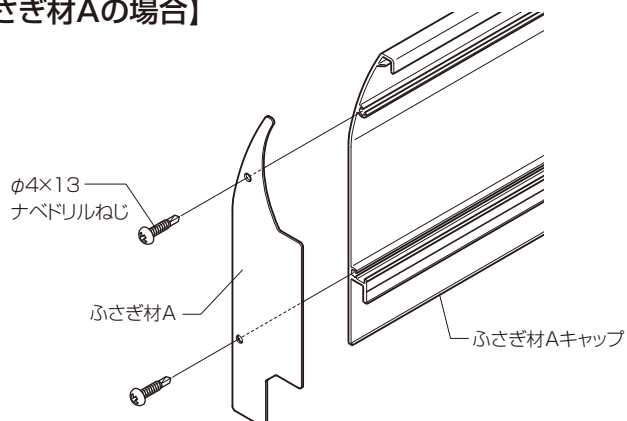
- φ4×13ナベドリねじの使用数は商品および間口サイズによって異なります。使用数は下記表を参照してください。柱の位置を避けて、なるべく等間隔で取付けてください。

●部品使用数

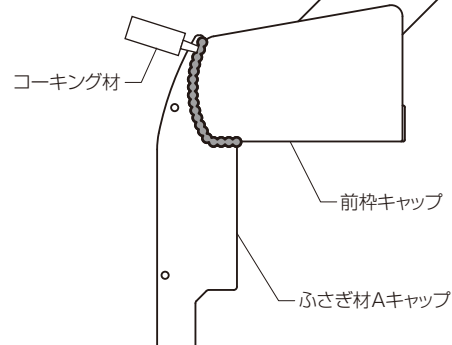
機種	間口	ふさぎ材 固定金具	φ4×13 ナベドリねじ
スピーネ シュエット	1.0間・1.5間・2000・3000	4	4
	2.0間・2.5間・4000・5000	6	6
テラスVS	1.0間・1.5間・2000・3000	7	7
	2.0間・2.5間・4000・5000	11	11

■ふさぎ材キャップの取付け

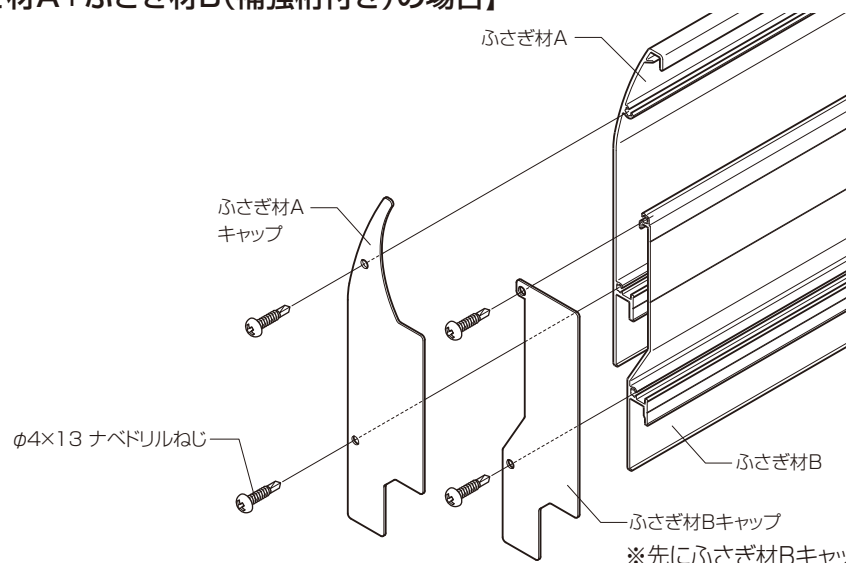
【ふさぎ材Aの場合】



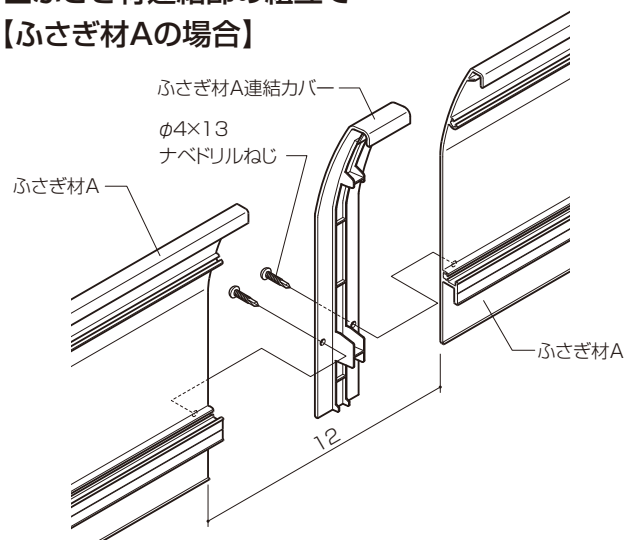
■シーリング位置



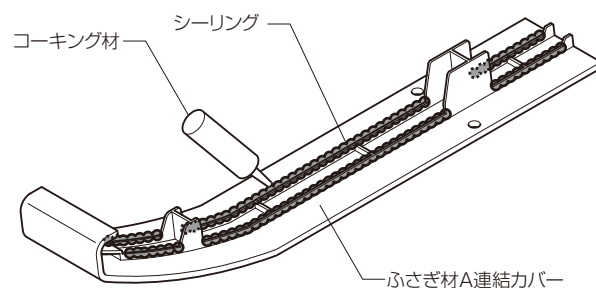
【ふさぎ材A+ふさぎ材B(補強桁付き)の場合】



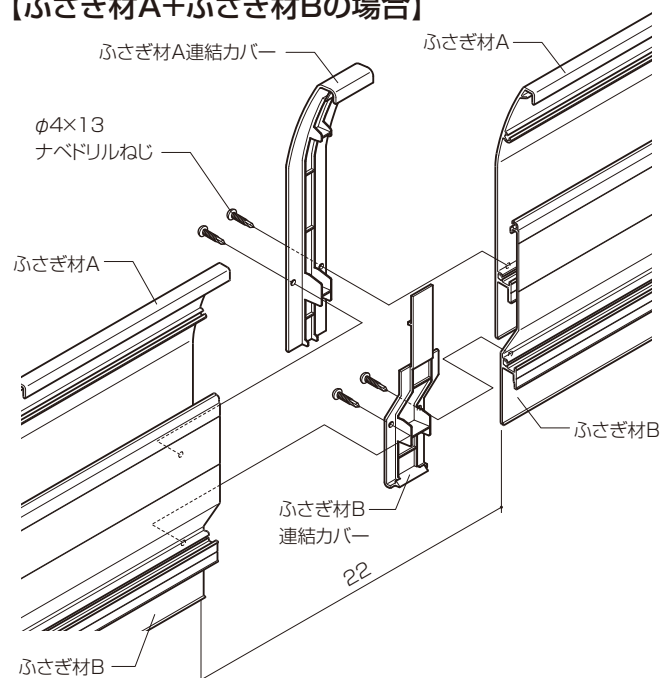
■ふさぎ材連結部の組立て 【ふさぎ材Aの場合】



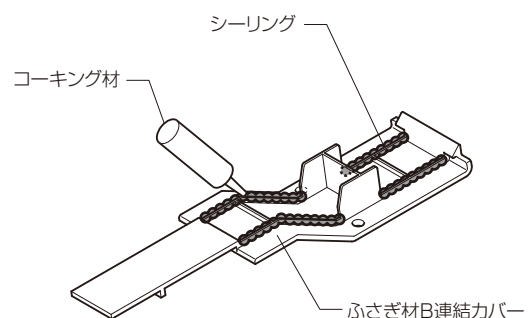
■シーリング位置



【ふさぎ材A+ふさぎ材Bの場合】

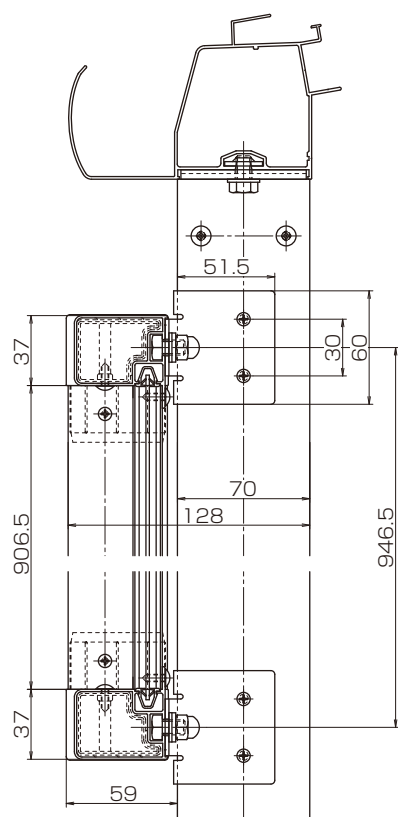


■シーリング位置

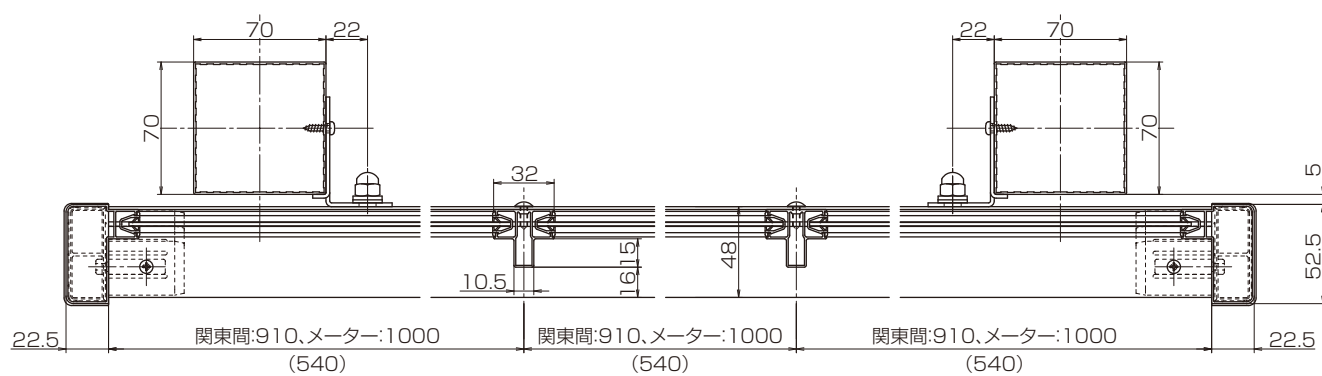
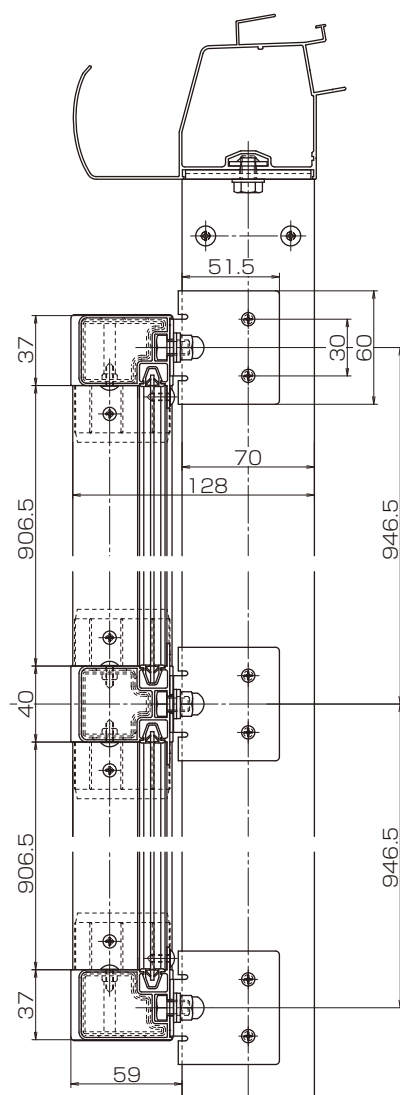


■納まり図

1段仕様



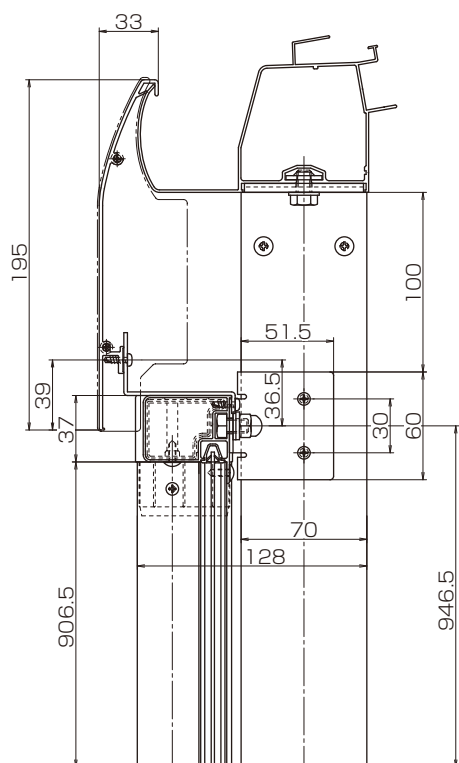
2段仕様



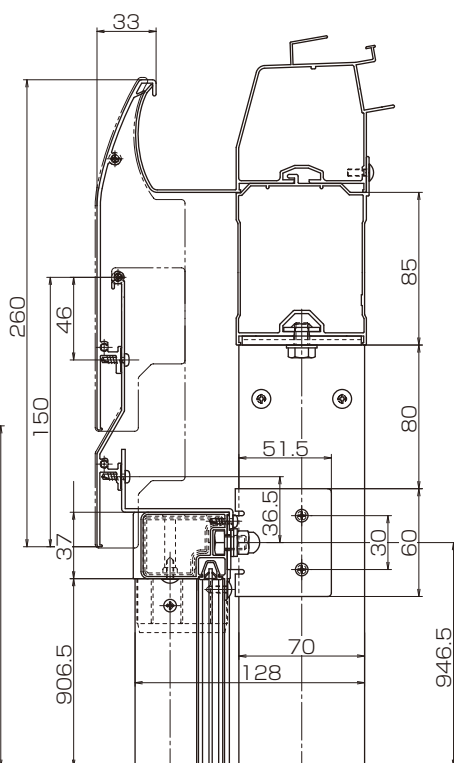
※()内寸法はテラスVS寸法値です。

●前面スクリーンふさぎ材(オプション)納まり図

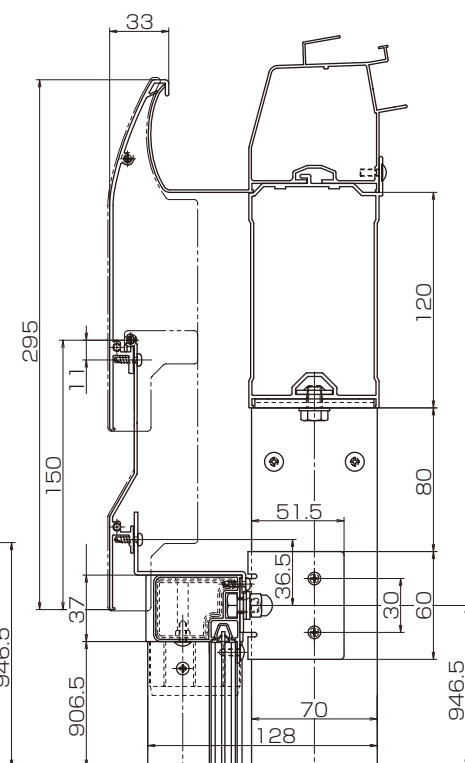
前枠A仕様



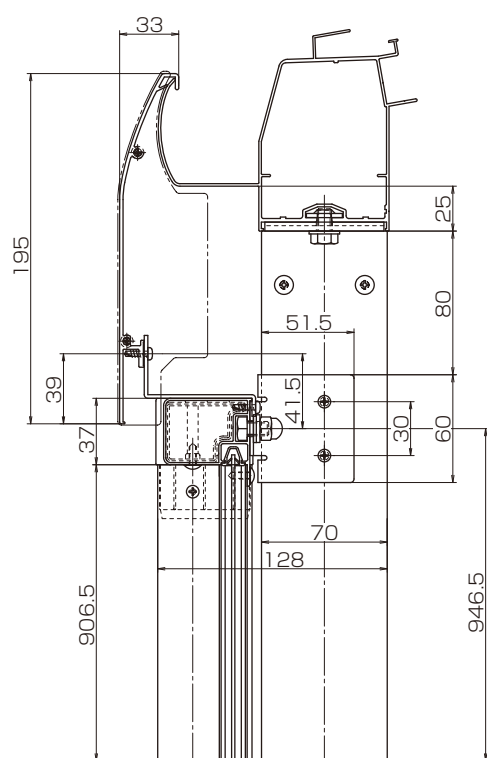
前枠A+補強桁A仕様



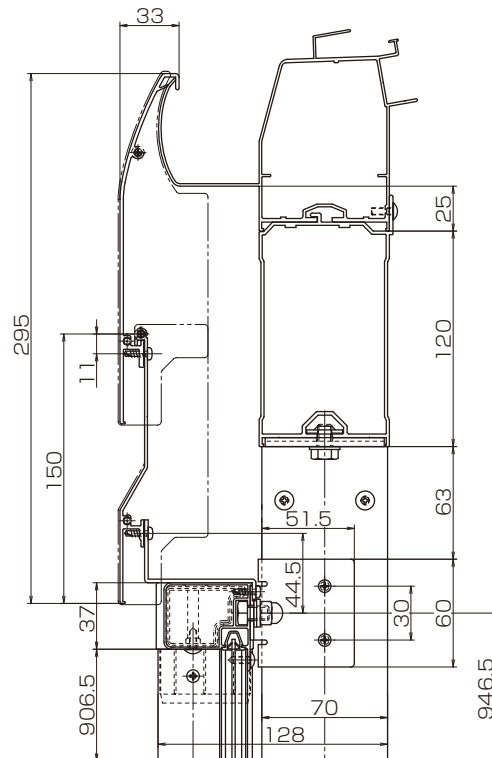
前枠A+補強桁B・C仕様



前枠B・C仕様



前枠B・C+補強桁B・C



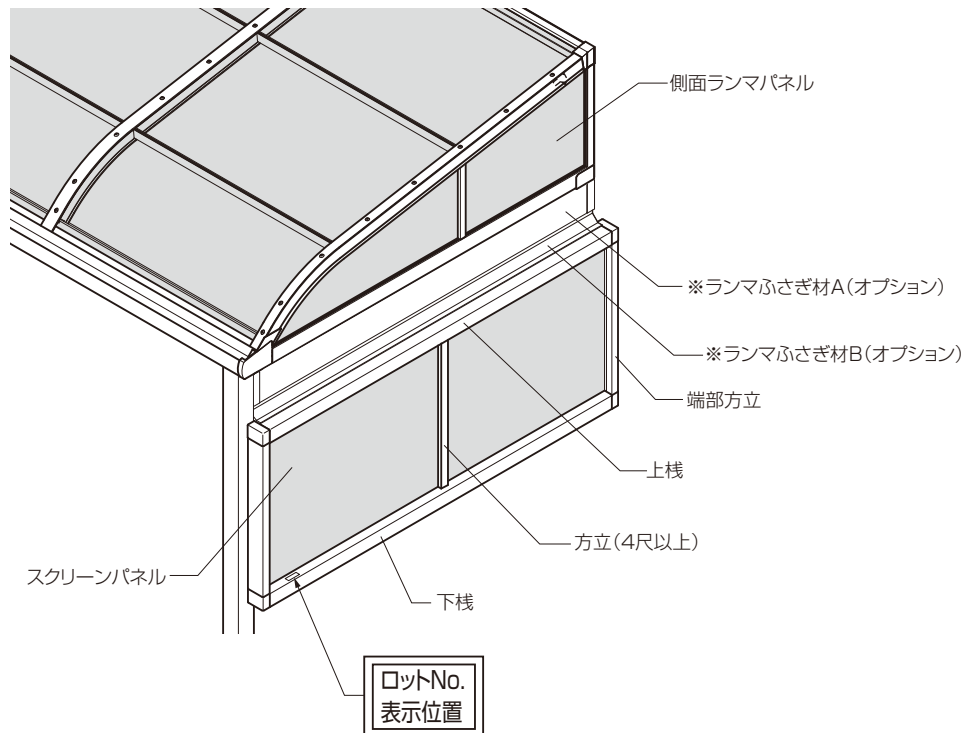
側面スクリーンの取付け

■構造説明図

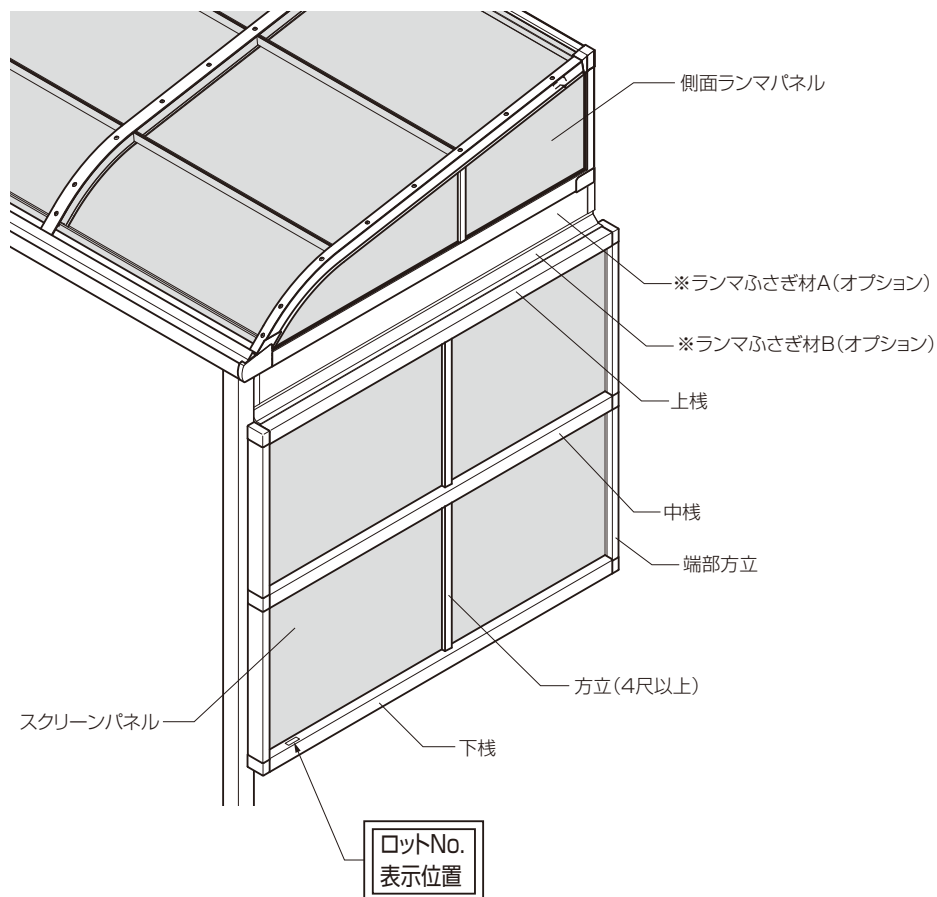
※本説明はスピーネを例として示しています。

※テラスVSにランマふさが材の設定はありません。

●1段仕様側面スクリーン



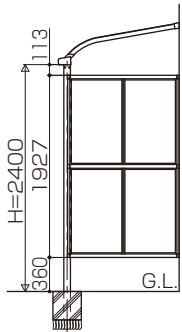
●2段仕様側面スクリーン



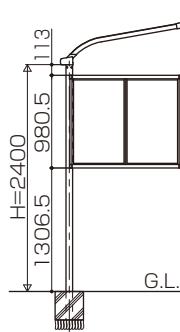
■寸法図

●R型屋根

2段仕様

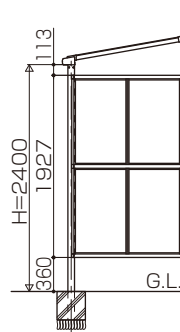


1 段仕様

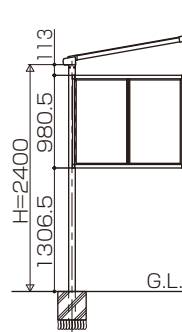


●F型屋根

2段仕様

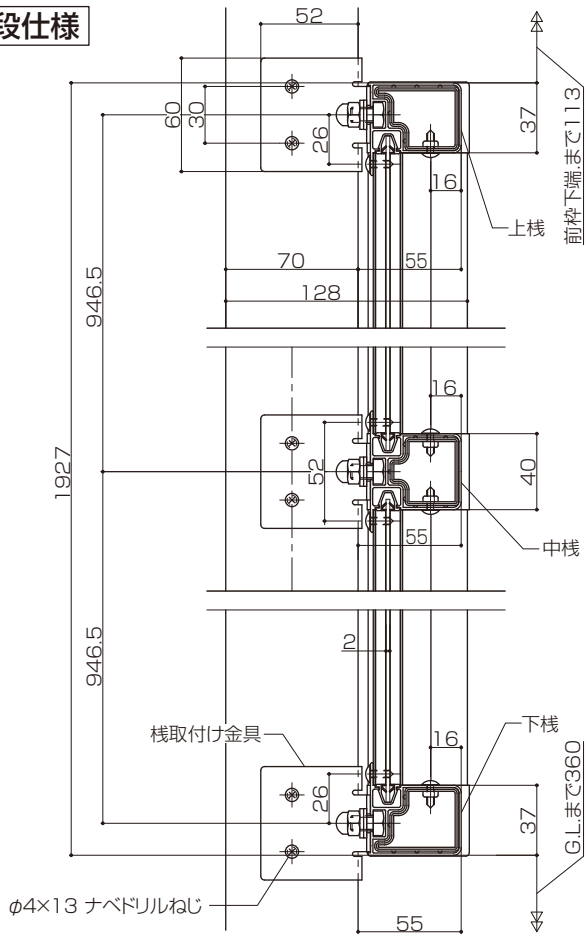


1 段仕様

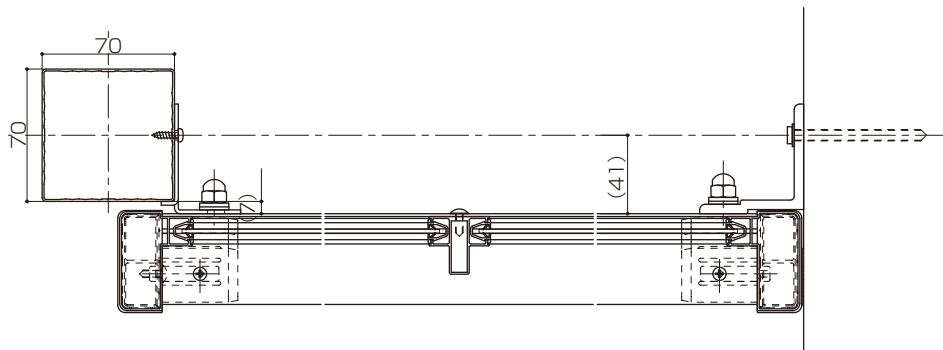
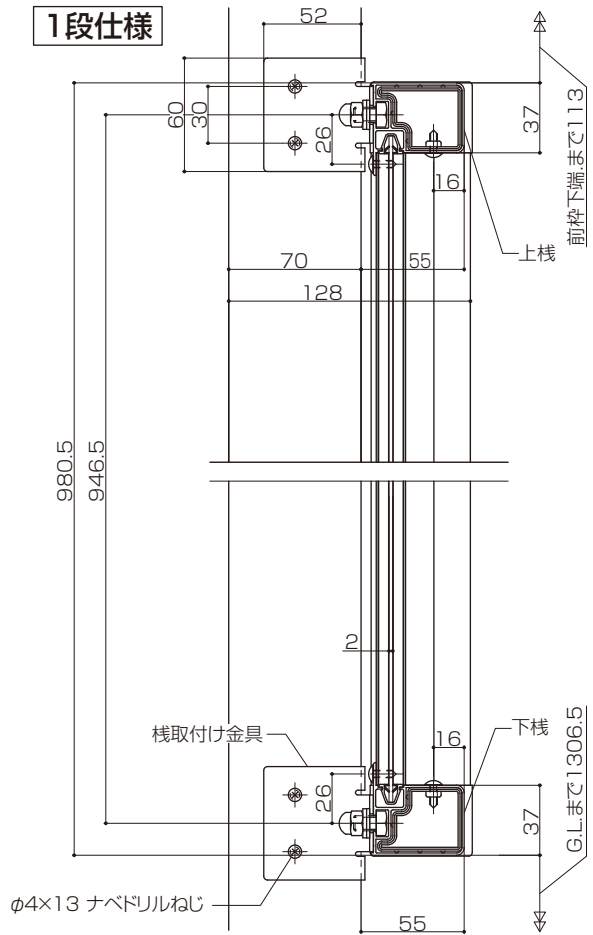


■納まり図

2段仕様

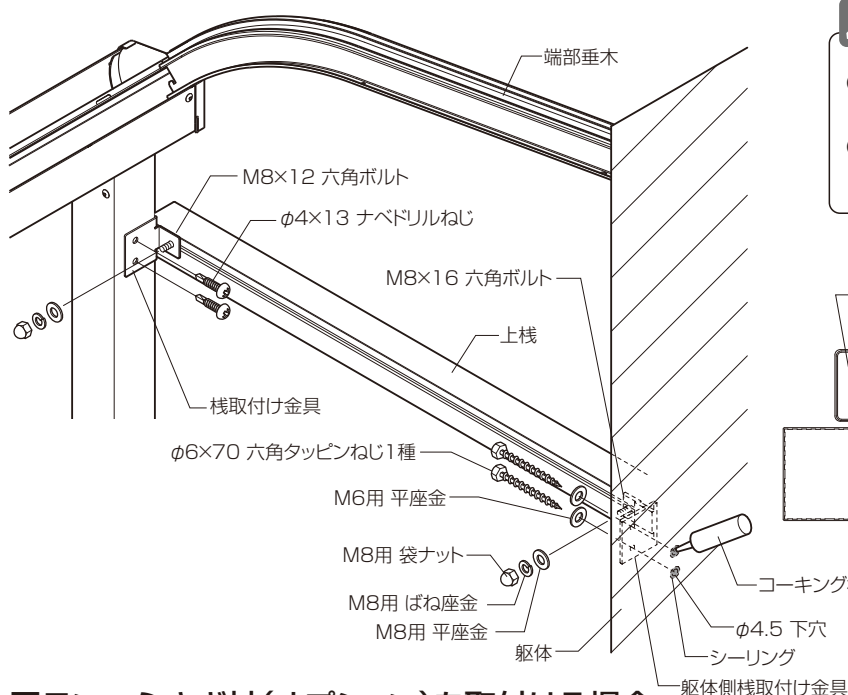


1 段仕様



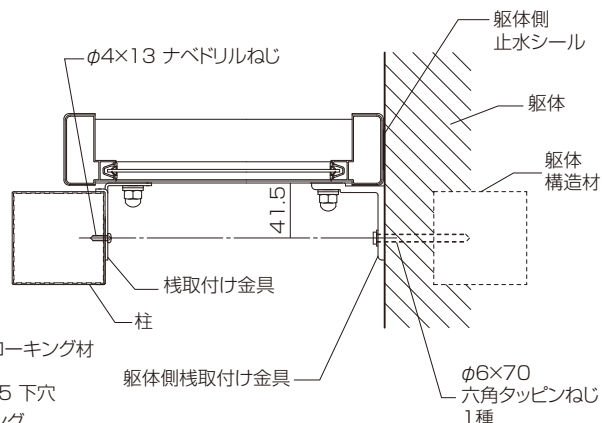
■取付け順序

① 棧取付け金具、躯体側棧取付け金具の取付け



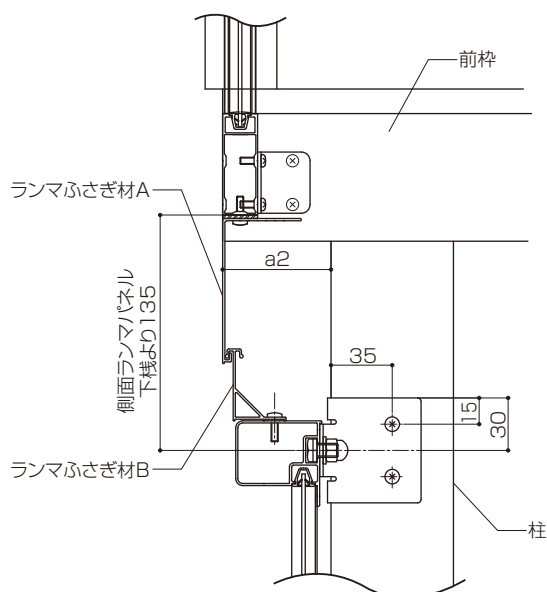
ポイント

- ボルトは柱側にM8×12 六角ボルト、躯体側にM8×16 六角ボルトを使用してください。
- 棧取付け金具を固定後、上棧を取外してください。



■ランマふさぎ材(オプション)を取付ける場合

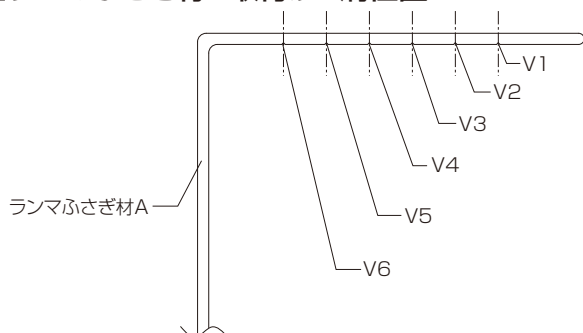
●ランマふさぎ材取付け例



ポイント

- ランマふさぎ材を取付ける場合、棧取付け金具を側面ランマパネルから135mmの位置に取付けてください。

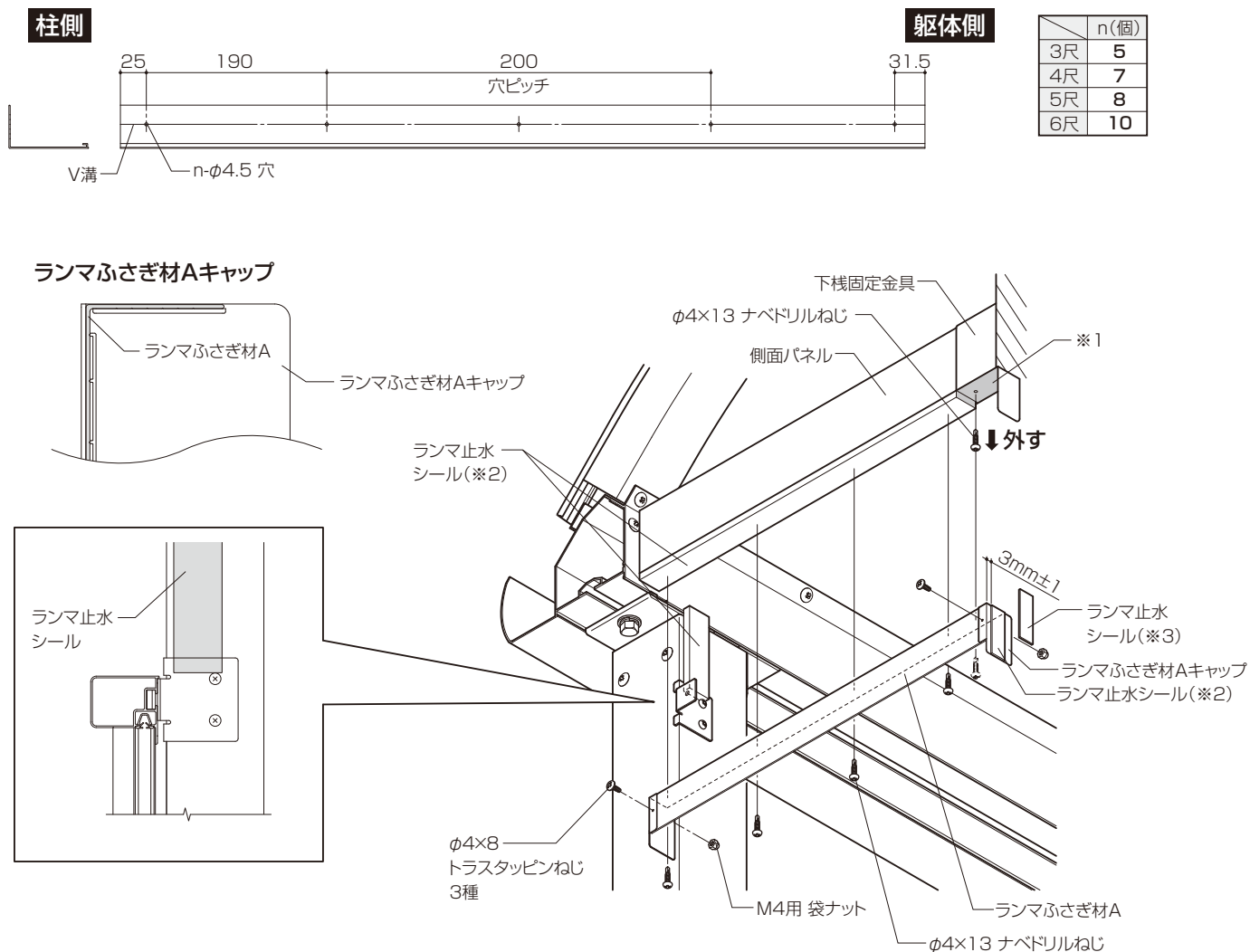
■ランマふさぎ材A取付けV溝位置



a2	ねじ止めるV溝の位置	ランマふさぎ材取付け方向例
$35 \leq a2 < 40$	V3	取付け例参照
$40 \leq a2 < 45$	V4	
$45 \leq a2 < 55$	V5	
$55 \leq a2 < 62$	V6	

2 ランマふさが材A(オプション)の加工、取付け

●ランマふさが材A加工図



※側面ランマパネルに取付いている下枠固定金具からφ4×13 ナベドリルねじを外してください。

ポイント

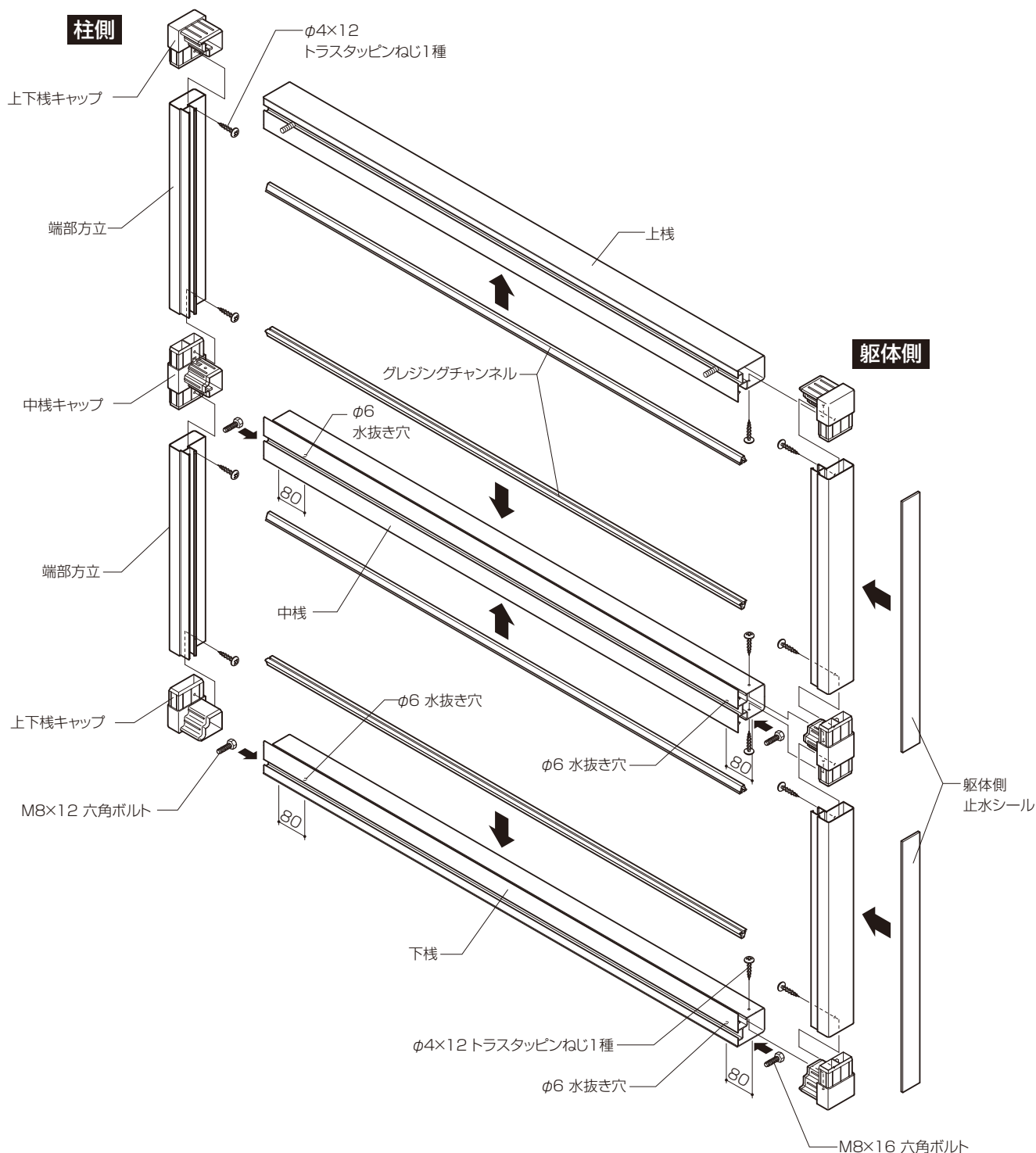
- ランマふさが材Aを取付ける前にシーリングしてください。(※1)
- ランマ止水シールは切断して使用してください。(※2)
- 躯体側のランマ止水シールは2枚重ねて張ってください。
- 柱に取付けるランマ止水シールは、ねじ部にかからない限度のところまで張ってください。

※ランマふさが材Aの躯体側穴位置と下枠固定金具の穴位置を一致させ、外したφ4×13 ナベドリルねじで共締めしてください。

※ランマふさが材Aのねじ取付け位置は、側面パネル下枠の中心になるようにしてください。

3 側面スクリーン枠の組立て

※中棧があるのは、2段仕様の場合です。



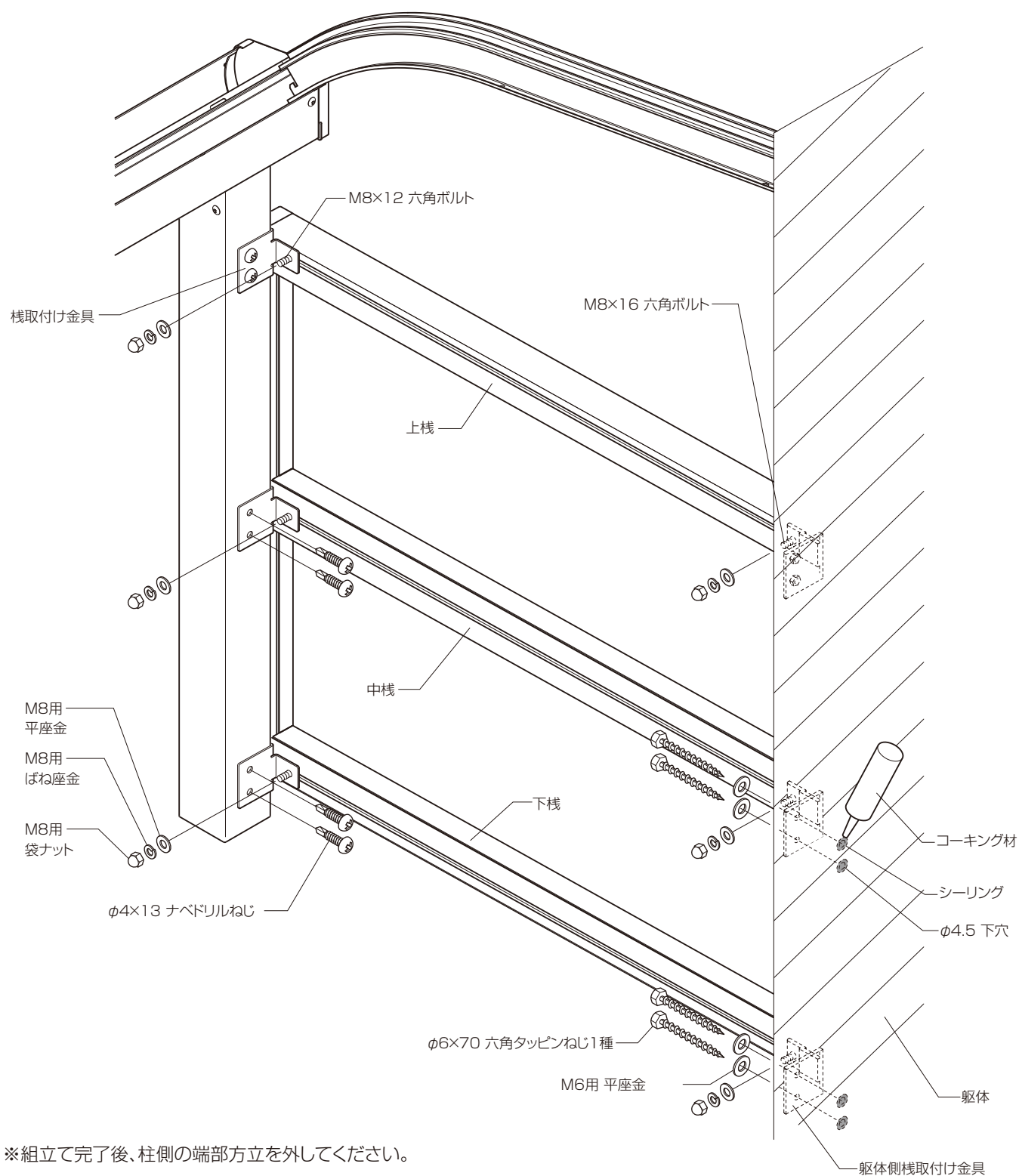
ポイント

- 柱側の端部方立はパネルを差込む際に外します。キャップは仮止めまたは差込むだけにしてください。
- 中棧・下棧の下側両端部に、 $\phi 6$ の水抜き穴をあけてください。
- 上下棧と中棧に入れるボルトは、柱側と躯体側で長さが異なります。確認して入れてください。

補足

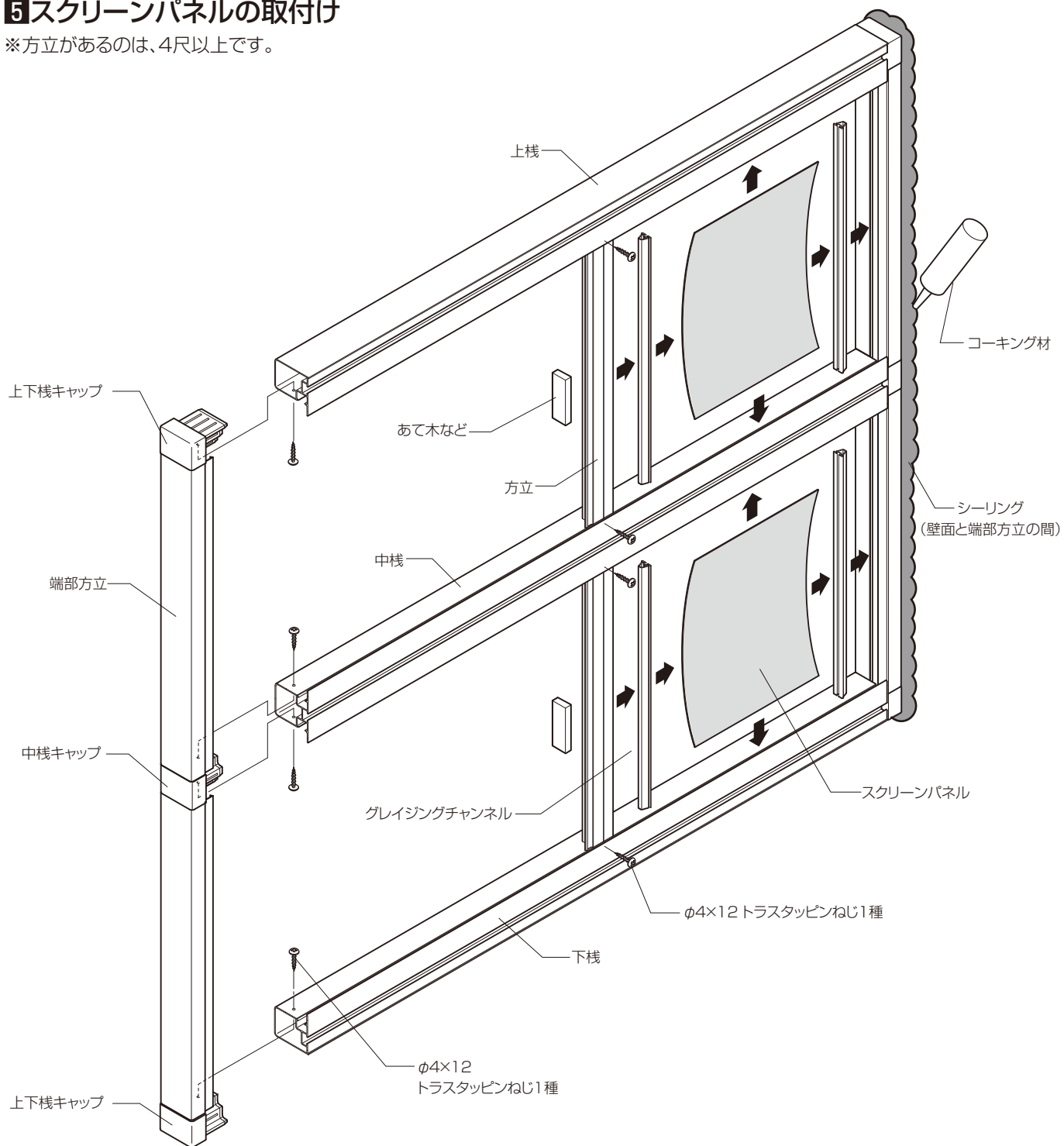
- 止水シールはキャップ端部からキャップ端部まで張ってください。

4 側面スクリーン枠の組付け



5 スクリーンパネルの取付け

※方立があるのは、4尺以上です。



ポイント

- 端部方立と方立は、あて木などを利用してしっかりパネルをたたき込んでください。たたき込みが不足すると端部方立や方立がたわみ、パネルの耐風圧強度が低下するおそれがあり、飛散事故につながる可能性があります。

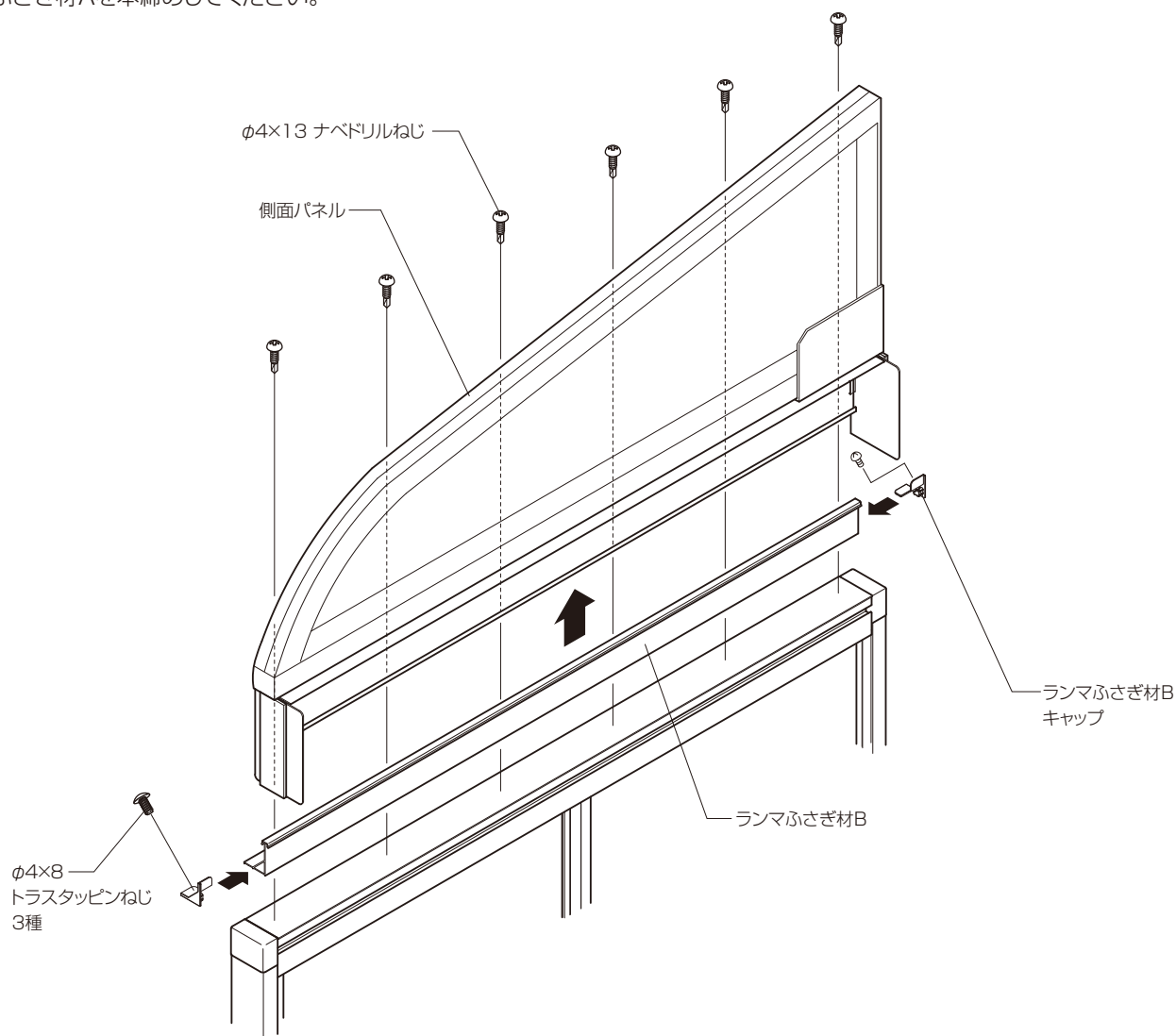
補足

- パネルの裏表を確認してから取付けてください。

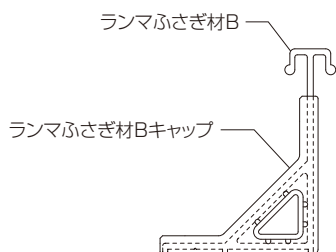
6 ランマふさが材B(オプション) の組付け

※ランマふさが材Bはランマふさが材Aに引っ掛けた後(P22「**■** 棧取付け金具、躯体側棧取付け金具の取付け **■** ランマふさが材(オプション)を取付ける場合」参照)、上下棧の上面に乗せてナベドリルねじで取付けてください。

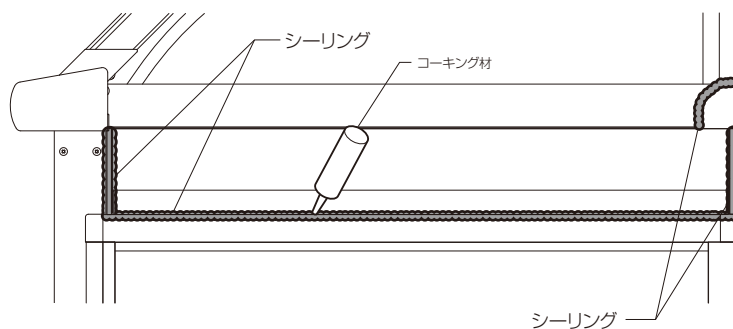
※ランマふさが材Aを本締めしてください。



●ランマふさが材Bキャップの取付け

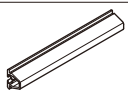


●ランマふさが材 シーリング箇所

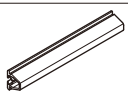


梱包明細表

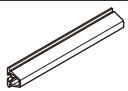
●前面スクリーン長さセット(1段用)

名 称	略 図	員 数							
		スピーネ・シュエット				テラスVS			
		1.0間 (2000)	1.5間 (3000)	2.0間 (4000)	2.5間 (5000)	1.0間 (2000)	1.5間 (3000)	2.0間 (4000)	2.5間 (5000)
上下棧		2	2	2	2	2	2	2	2
グレイジングチャンネル		2	2	4	4	2	4	4	4

●前面スクリーン長さセット(2段用)

名 称	略 図	員 数							
		スピーネ・シュエット				テラスVS			
		1.0間 (2000)	1.5間 (3000)	2.0間 (4000)	2.5間 (5000)	1.0間 (2000)	1.5間 (3000)	2.0間 (4000)	2.5間 (5000)
上下棧		2	2	2	2	2	2	2	2
中棧		1	1	1	1	1	1	1	1
グレイジングチャンネル		4	4	8	8	4	8	8	8

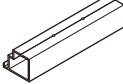
●単体1段用方立セット

名 称	略 図	員 数											
		スピーネ・シュエット				テラスVS							
		1.0間 (2000)	1.5間 (3000)	2.0間 (4000)	2.5間 (5000)	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	2000	3000	4000	5000
端部方立		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
方立		1	2	3	4	3	5	6	8	4	5	7	9
グレイジングチャンネル		4	6	8	10	8	12	14	18	10	12	16	20
上下棧キャップ-左		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
上下棧キャップ-右		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
棧取付け金具		4	4	6	6	4	4	6	6	4	4	6	6
後付け柱用固定ボルト		—	—	2	2	—	—	2	2	—	—	2	2
M8×12 六角ボルト	—	4	4	6	6	4	4	6	6	4	4	6	6
M8用 平座金	—	4	4	8	8	4	4	8	8	4	4	8	8
M8用 ばね座金	—	4	4	8	8	4	4	8	8	4	4	8	8
M8用 袋ナット	—	4	4	8	8	4	4	8	8	4	4	8	8
φ4×12 トラストタッピンねじ1種	—	13	13	17	17	19	19	28	28	19	19	28	28
φ4×13 ナベドリルねじ(基材色)	—	8	8	13	13	8	8	13	13	8	8	13	13
取付け説明書	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

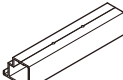
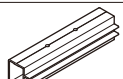
●前面スクリーン単体2段用方立セット

名 称	略 図	員 数											
		スピーネ・シュエット				テラスVS							
		1.0間 (2000)	1.5間 (3000)	2.0間 (4000)	2.5間 (5000)	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	2000	3000	4000	5000
端部方立		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
方立		2	4	6	8	6	10	12	16	8	10	14	18
グレイジングチャンネル		8	12	16	20	16	24	28	36	20	24	32	40
上下栈キャップ左		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
上下栈キャップ右		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
中栈キャップ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
栈取付け金具		6	9	9	12	6	9	12	12	6	9	12	12
後付け柱用固定ボルト		—	2	2	4	—	2	4	4	—	2	4	4
M8×12 六角ボルト	—	6	9	9	12	6	9	12	12	6	9	12	12
M8用 平座金	—	6	11	11	16	6	11	16	16	6	11	16	16
M8用 ばね座金	—	6	11	11	16	6	11	16	16	6	11	16	16
M8用 袋ナット	—	6	11	11	16	6	11	16	16	6	11	16	16
φ4×12 トラスタッピンねじ1種	—	21	30	30	35	35	39	57	57	35	39	57	57
φ4×13 ナベドリねじ(基材色)	—	13	19	19	25	13	19	26	26	13	19	26	26
取付け説明書	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●前面スクリーン連棟1段用方立セット

名 称	略 図	員 数									
		スピーネ・シュエット				テラスVS					
		1.0間 (2000)	1.5間 (3000)	2.0間 (4000)	2.5間 (5000)	1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
方立		2	3	4	5	4	6	7	5	6	8
グレイジングチャンネル		4	6	8	10	8	12	14	10	12	16
上下棧ジョイントピース		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
上下棧用スリーブ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ジョイントピース用グレイジングチャンネル		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
棧取付け金具		4	4	6	6	4	4	6	4	4	6
後付け柱用固定ボルト		—	—	2	2	—	—	2	—	—	2
M8×12 六角ボルト	—	4	4	6	6	4	4	6	4	4	6
M8用 平座金	—	4	4	8	8	4	4	8	4	4	8
M8用 ばね座金	—	4	4	8	8	4	4	8	4	4	8
M8用 袋ナット	—	4	4	8	8	4	4	8	4	4	8
φ4×12 トラスタッピンねじ1種	—	6	6	10	10	13	13	17	13	13	17
φ4×13 アルミ色の場合	—	17	17	21	21	17	17	21	17	17	21
ナベドリルねじ ラッピング色の場合(本体色+基材色)	—	9+8	9+8	9+13	9+13	—	—	—	—	—	—

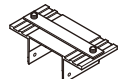
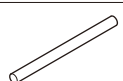
●前面スクリーン連棟2段用方立セット

名 称	略 図	員 数									
		スピーネ・シュエット				テラスVS					
		1.0間 (2000)	1.5間 (3000)	2.0間 (4000)	2.5間 (5000)	1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
方立		4	6	8	10	8	12	14	10	12	16
グレイジングチャンネル		8	12	16	20	16	24	28	20	24	32
上下棧ジョイントピース		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
中棧ジョイントピース		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
上下棧用スリーブ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
中棧用スリーブ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ジョイントピースグレチャン		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
棧取付け金具		6	9	9	12	6	9	12	6	9	12
後付け柱用固定ボルト		—	2	2	4	—	2	4	—	2	4
M8×12 六角ボルト	—	6	9	9	12	6	9	12	6	9	12
M8用 平座金	—	6	11	11	16	6	11	16	6	11	16
M8用 ばね座金	—	6	11	11	16	6	11	16	6	11	16
M8用 袋ナット	—	6	11	11	16	6	11	16	6	11	16
φ4×12 トラスタッピンねじ1種	—	8	17	17	21	21	26	35	21	26	35
φ4×13 アルミ色の場合	—	30	37	37	43	30	37	43	30	37	43
ナベドリルねじ ラッピング色の場合(本体色+基材色)	—	18+13	18+19	18+19	18+26	—	—	—	—	—	—

●パネルセット

名 称	略 図	員 数		
		2枚入	3枚入	4枚入
パネル		2	3	4

●柱セット(前面スクリーン用)

名 称	略 図	員 数
中間柱		1
柱固定金具		1
アンカー棒		1
φ5×10 トラスタッピンねじ1種		4

●前面スクリーンふさぎ材セット

オプション

名 称	略 図	員 数			
		1.0間 (2000)	1.5間 (3000)	2.0間 (4000)	2.5間 (5000)
ふさぎ材A		1	1	1	1

●前面スクリーンふさぎ材セット(補強桁用)

オプション

名 称	略 図	員 数			
		1.0間 (2000)	1.5間 (3000)	2.0間 (4000)	2.5間 (5000)
ふさぎ材A		1	1	1	1
ふさぎ材B		1	1	1	1

●前面スクリーンふさぎ材端部部品セット

オプション

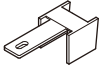
名 称	略 図	員 数							
		スピーネ・シュエット				テラスVS			
		1.0~1.5間 用	2.0~2.5間 用	補強桁用 1.0~1.5間 用	補強桁用 2.0~2.5間 用	1.0間 ~3000	2.0間 ~5000	補強桁用 1.0間 ~3000	補強桁用 2.0間 ~5000
ふさぎ材Aキャップ		2	2	2	2	2	2	2	2
ふさぎ材Bキャップ		—	—	2	2	—	—	2	2
ふさぎ材固定金具		4	6	4	6	7	11	7	11
φ4×13なベドリルねじ	—	13	17	21	28	19	28	31	45
ふさぎ材スペーサー	—	2	2	2	2	2	2	2	2

●前面スクリーンふさぎ材連結部品セット

オプション

名 称	略 図	員 数							
		スピーネ・シュエット				テラスVS			
		1.0~1.5間 用	2.0~2.5間 用	補強桁用 1.0~1.5間 用	補強桁用 2.0~2.5間 用	1.0間 ~3000	2.0間 ~5000	補強桁用 1.0間 ~3000	補強桁用 2.0間 ~5000
ふさぎ材A連結カバー		1	1	1	1	1	1	1	1
ふさぎ材B連結カバー		—	—	1	1	—	—	1	1
ふさぎ材固定金具		4	6	4	6	7	11	7	11
φ4×13なベドリルねじ	—	10	15	17	24	17	26	27	40
ふさぎ材スペーサー	—	2	2	2	2	2	2	2	2

●側面ランマパネルセット

名 称	略 図	員 数	
		R型屋根	F型屋根
側面ランマパネル(R型屋根)※1		2	—
側面ランマパネル(F型屋根)※1		—	2
目隠し材		2	2
上枠(R型屋根)		2	—
上枠(F型屋根)		—	2
すき間隠し材		2	2
前枠固定金具		2	2
下枠固定金具		2	2
側面ランマパネル用垂木掛けキャップ		2	2
2.5間用スペーサー		左右各1	左右各1
物干しサポート部品		4	4
φ4×19 ナベドリルねじ	—	26(30)[34]※2	18(20)[28]※2
φ4×13 ナベドリルねじ	—	18(18)[24]※2	18(18)[24]※2
φ4.1×50 丸木ねじ	—	8	8
取付け説明書	—	1	1

※1 ポリカタイプには、パネルに表裏があるため左右があります。
7尺以上は、中央部に方立が入ります。

※2 カッコがついていない員数は3尺、4尺を示します。
()内は5尺、6尺を示します。
[]内は7尺、8尺、9尺を示します。

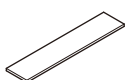
●側面スクリーン1段用枠セット

名 称	略 図	員 数			
		3尺	4尺	5尺	6尺
上下棧		2	2	2	2
端部方立		2	2	2	2
方立		—	1	1	1
棧用グレイジングチャンネル		2	2	2	2
グレイジングチャンネル(方立)		2	4	4	4

●側面スクリーン2段用枠セット

名 称	略 図	員 数			
		3尺	4尺	5尺	6尺
上下棧		2	2	2	2
中棧		1	1	1	1
端部方立		4	4	4	4
方立		—	2	2	2
棧用グレイジングチャンネル		4	4	4	4
グレイジングチャンネル(方立)		4	8	8	8

●側面スクリーン部品セット

名 称	略 図	員 数	
		1段	2段
上下棧キャップー左		2	2
上下棧キャップー右		2	2
中棧キャップ		—	2
棧取付け金具		2	3
躯体側棧取付け金具		2	3
躯体側止水シール		1	2
M8×12 六角ボルト	—	2	3
M8×16 六角ボルト	—	2	3
M8用 平座金	—	4	6
M8用 ばね座金	—	4	6
M8用 袋ナット	—	4	6
φ6×70 六角タッピンねじ1種	—	4	6
M6用 平座金	—	4	6
φ4×12 トラストタッピンねじ1種	—	10	20
φ4×13 ナベドリルねじ	—	4	6
取付け説明書	—	1	1

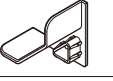
●側面スクリーンランマふさぎ材セット オプション

名 称	略 図	員 数
ランマふさぎ材A		1
ランマふさぎ材B		1

●側面スクリーンパネルセット

名 称	略 図	員 数	
		3尺	4尺~6尺
スクリーンパネル		1	2

●側面スクリーンランマふさぎ材部品セット オプション

名 称	略 図	員 数
ランマふさぎ材Aキャップー左		1
ランマふさぎ材Aキャップー右		1
ランマふさぎ材Bキャップ		2
ランマ止水シール		1
φ4×8 トラストタッピンねじ3種	—	4
M4用 六角袋ナット	—	2
φ4×13 ナベドリルねじ	—	23

MEMO
